



2018京葉銀行レポート
ANNUAL REPORT 2018



当行のプロフィール

名 称／株式会社京葉銀行	従 業 員／2,085名	拠 点／店舗 122ヵ店
英 文 名 称／The Keiyo Bank, Ltd.	総 資 産／4兆7,852億円	(本支店：120ヵ店 出張所：2ヵ店)
設 立／1943年3月31日	預 金／4兆4,215億円	外貨両替出張所 4ヵ所
資 本 金／497億円	貸 出 金／3兆4,543億円	店舗外ATMコーナー 163ヵ所
本 店／千葉市中央区富士見 1丁目11番11号	自己資本比率／単体 10.95% (国内 基 準) 連結 10.98%	(2018年7月12日現在)
千葉みなと本部／千葉市中央区千葉港 5番45号	格 付／A-(S&Pグローバル・レーティング) A+(株式会社日本格付研究所)	
		(2018年3月31日現在)

Contents

第18次中期経営計画	2	お客様に寄り添った営業の実践	11	企業価値の向上に向けて	23
トップメッセージ	3	オムニチャネルの構築	19	配当金・株主優待制度のご案内	37
業績推移(単体情報)	5	全従業員が活躍する プロフェッショナル集団への変革	21	コーポレートデータ	39
持続可能な社会に向けて	9	ローコストオペレーションと利益拡大	22	店舗地図	50

ACTION PLAN 2021

～さらなる飛躍～

計画期間 2018年4月～2021年3月

| 基本方針(スローガン) | 「お客さま・従業員の満足度No.1の銀行」

基本戦略

1

お客さまに寄り添った営業の実践

事業性評価による中小企業向け貸出強化
ソリューションビジネスの強化
住宅ローンビジネス・資産形成ビジネス・相続ビジネスの展開

2

オムニチャネルの構築

次世代型店舗等の対面チャネルの充実
ICTを活用した非対面サービスの強化

3

全従業員が活躍するプロフェッショナル集団への変革

多様なキャリア形成・能力開発への取り組み
働き方改革の推進

4

ローコストオペレーションと利益拡大

BPRとデジタル化の推進
営業体制の見直しと成長エリアの強化

計数目標

2021年
3月期

当期純利益
150億円

役務取引等収益
150億円

OHR
60%程度

預金残高
5兆円

貸出金残高
4兆円

目指す
銀行像

お客さまに信頼と利便性、高い満足度を提供する魅力のある、活力あふれる銀行

トップメッセージ



取締役頭取 熊谷俊行

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「2018京葉銀行レポート」を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。ご高覧のうえ当行に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

日本経済は、緩やかな回復基調が継続している一方、長期的には人口減少や少子高齢化といった構造的な変化が一段と進展しており、地域金融機関には、金融仲介機能を発揮し、地域経済の活性化にさらに関与していくことが求められております。

このような環境下、当行は、2018年4月より3年間を計画期間とする第18次中期経営計画「α ACTION PLAN 2021」をスタートさせました。計画の基本方針に『お客さま・従業員の満足度No.1の銀行』を掲げ、以下の4つの基本戦略に取り組むことで、当行は「さらなる飛躍」を実現してまいります。

お客さまに寄り添った営業の実践

経営者との対話による事業性評価を通じ、融資や企業の生産性向上に向けた本業支援への取り組みを強化すべく、本部内に「法人営業部」を新設し、経営課題の解決に向け、より最適なソリューションをご提供できる体制を整えました。また、個人のお客さまには、顧客本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)を一層徹底し、資産形成や相続のサポートを行うべく、「個人営業部」を新設しました。これからも、より付加価値の高いサービスの充実に努めるとともに、お客さまに寄り添った営業を実践してまいります。

オムニチャネルの構築

お客さまが、いつでも、どこでも、便利で安心、快適なサービスをご利用いただけるよう、非対面チャネルは、情報通信技術(ICT)を積極的に活用したサービスを充実させていくほか、フィンテック分野への取り組みも強化してまいります。また、対面チャネルにおいては、「次世代型店舗」を順次展開しており、お客さまに便利にご利用いただける環境を構築するとともに、より深いご相談ができるコンサルティングの場へと変革させてまいります。

全従業員が活躍するプロフェッショナル集団への変革

常にお客さまへ「プラスアルファ」の付加価値を提供できるよう、多様なキャリア形成と、それぞれの行員に見合った能力開発や評価・報酬制度を確立するとともに、ダイバーシティの推進による活躍支援を進め、広範囲な知識や技術、経験を持つ「人財」に加えて、プロフェッショナルな「人財」の育成に努めてまいります。また、「働き方改革」では、従業員のワークライフバランスの促進とともに、業務の見直し等を行うことで、生産性向上に取り組んでまいります。

ローコストオペレーションと利益拡大

お客さま目線の営業を重視しつつ、競争力を一層高めるために、「業務効率化」(BPR)を行い、ローコストオペレーションを推進してまいります。事務職から営業職への人員転換を進めるとともに、営業体制においてもエリア制を導入するなど、効率的な戦略の展開により利益の拡大につなげることで、当行の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

こうした取り組みに加えて、「環境・社会・ガバナンス」(ESG)の充実と、国連が提唱する「持続可能な開発目標」(SDGs)を意識した経営の実践により、全てのステークホルダーの皆さまのご期待にお応えできるよう、京葉銀行グループの役職員一同全力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年7月

業績推移(単体情報)

業績ハイライト

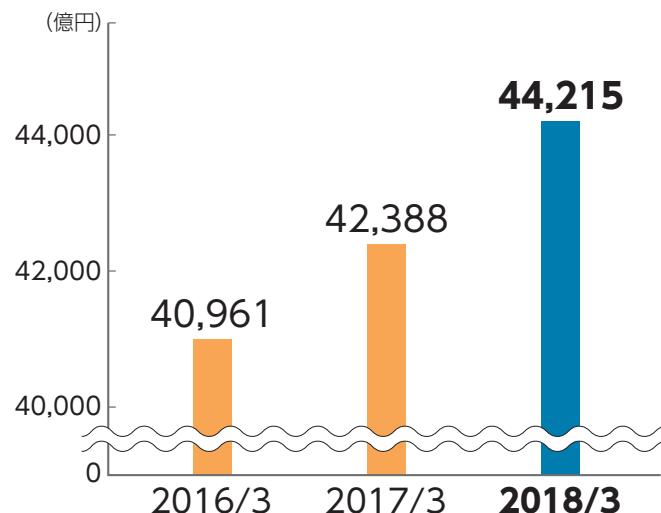
2018年3月期の業績につきましては、預金および貸出金の残高は順調に増加しました。

また、収益面では、経常利益は173億64百万円、当期純利益は120億93百万円となりました。経常利益は4年ぶり、当期純利益は2年ぶりの増益となりました。

預金残高

4兆4,215億円
(年間増加率4.3%)

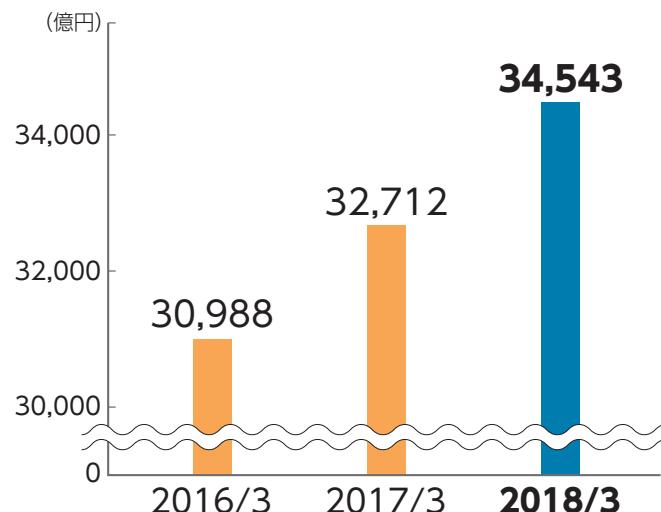
給与振込や年金振込の取引拡大による個人預金を中心に、前期比1,827億円増加し、4兆4,215億円(年間増加率4.3%)となりました。



貸出金残高

3兆4,543億円
(年間増加率5.5%)

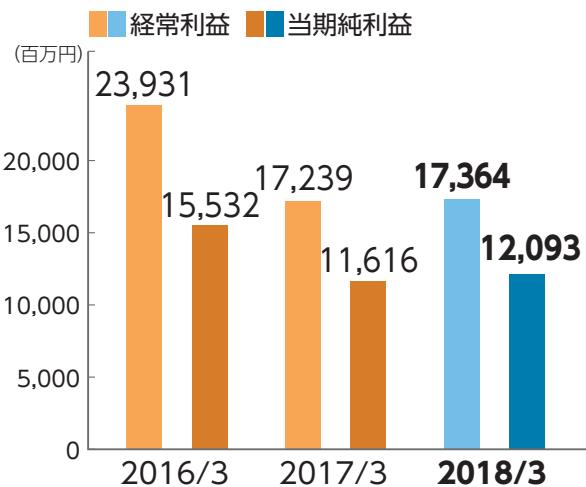
中小企業向けや、住宅ローンを中心とする個人向けの貸出推進に積極的に取り組んだ結果、前期比1,831億円増加し、3兆4,543億円(年間増加率5.5%)となりました。



経常利益・当期純利益

経常利益 **173億円**
当期純利益 **120億円**

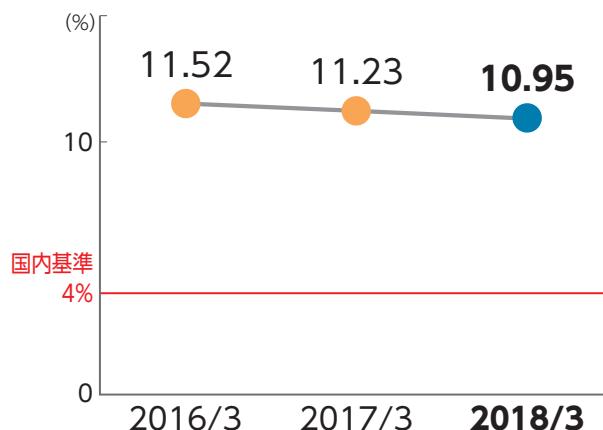
経常利益は前期比1億25百万円増加し、173億64百万円、当期純利益は前期比4億76百万円増加し、120億93百万円となりました。



自己資本比率

10.95%

自己資本比率は、貸出金の増加に伴うリスク・アセットの増加等により、前期比0.27ポイント低下し、10.95%となりましたが、依然高い水準を保っています。

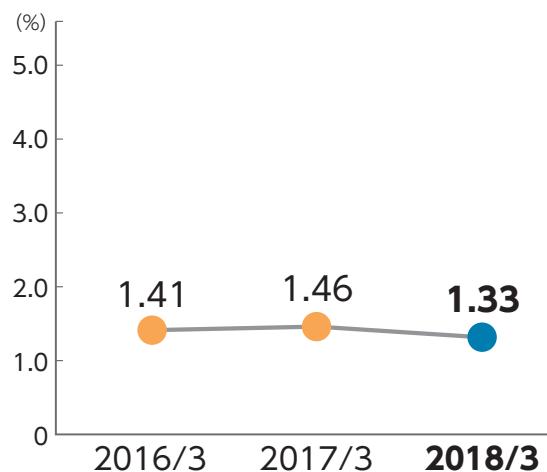


不良債権比率(金融再生法基準)

1.33%

金融再生法基準の不良債権比率は0.13ポイント低下し、1.33%となりました。

※不良債権比率は、数値が小さいほど健全性が高いことを示しています。

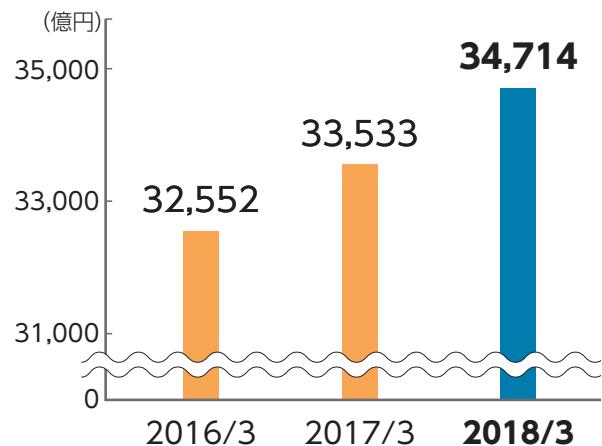


業績推移(単体情報)

個人預金残高

3兆4,714億円

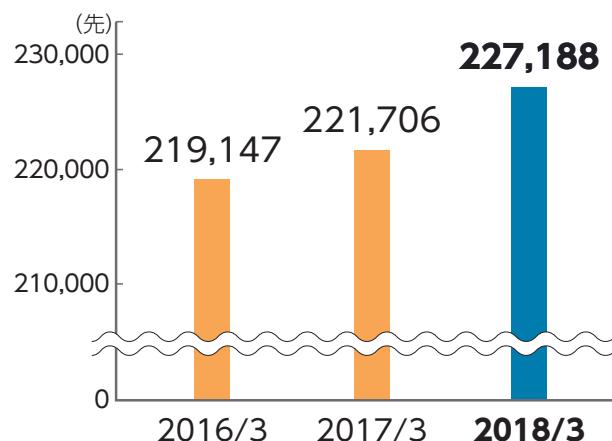
年金受取指定先数および給与振込指定先数が順調に増加したこと等により、個人預金残高は前期比1,180億円増加し、3兆4,714億円(年間増加率3.5%)となりました。



年金受取指定先数

22万7千先

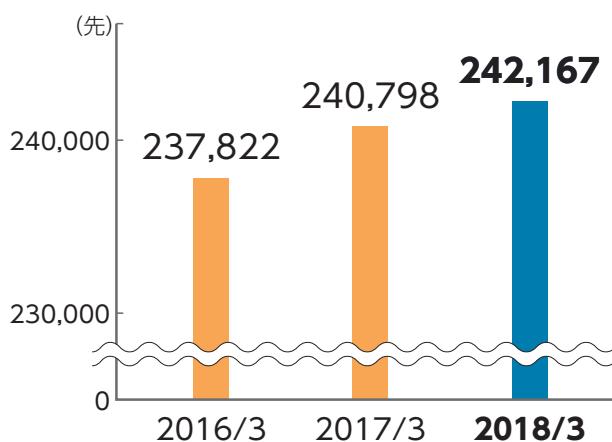
社会保険労務士による個別年金相談会や年金セミナーを開催し、複雑な年金制度の説明や年金請求書作成等のサービスが、ご好評いただいている。年金受取指定先数は年間で5,482先増加(年間増加率2.4%)しました。



給与振込指定先数

24万2千先

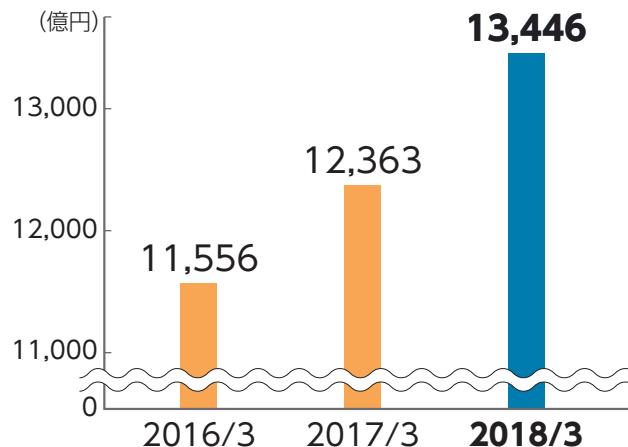
住宅ローン等をご利用のお客さまを中心に給与振込のご指定をいただいている。また、若年層のお客さまに向けた、給与振込のキャンペーンも実施しています。給与振込指定先数は年間で1,369先増加(年間増加率0.5%)しました。



中小企業向け貸出金残高

1兆3,446億円

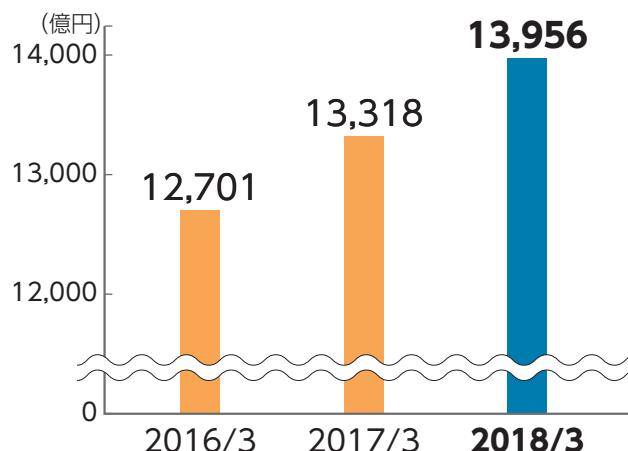
成長分野を中心に、中小企業のお客さまへの貸出に積極的に取り組んだ結果、中小企業向け貸出金残高は前期比1,082億円増加し、1兆3,446億円(年間増加率8.7%)となりました。



住宅ローン残高

1兆3,956億円

お客さまの住宅資金ニーズに積極的にお応えした結果、住宅ローン残高は前期比638億円増加し、1兆3,956億円(年間増加率4.7%)となりました。

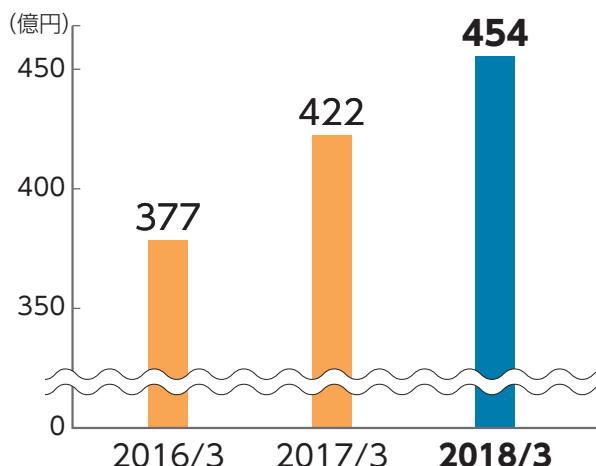


その他ローン^(*)残高

454億円

お客さまのニーズに応じた幅広い商品ラインアップを取り揃えたほか、お申し込みチャネルの利便性を高めた結果、その他ローン残高は前期比31億円増加し、454億円(年間増加率7.3%)となりました。

※住宅ローンを除く消費者ローン



持続可能な社会に向けて

持続可能な開発目標(SDGs)※の推進

SDGsに対する当行の姿勢

地域への貢献を重要な使命と位置づけ、地域社会とともに豊かになるよう努めています。

当行がこれまで取り組んできたことは、SDGsの趣旨にも通じており、これからも引き続き、地域社会の発展に貢献するとともに、すべてのステークホルダーの皆さまの期待にお応えできるよう企業価値の向上に努めることで、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

本誌では、当行の取り組みに対応するSDGsのロゴマークを貼付し、どの目標に貢献するかをわかりやすく表示いたしました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



※持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは?

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標のことです。

「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むことを目標としています。

SDGsに関する主な取り組み

子ども参観日「αバンク体験ツアー」の開催

2017年8月、地域貢献と金融教育の一環として、地域の小学生を対象に、銀行業務を体験していただく「αバンク体験ツアー」を開催しました。

千葉大学の学生による「環境教室」も同時に開催し、地球環境問題についても、楽しく学べる場を設けました。



地元警察署との異業種交流会

2018年1月、当行と千葉中央警察署の女性職員で、異業種交流会を行いました。所属企業や業界の垣根を越えた意見交換を行い、新たな視点や課題の発見につなげることで、より一層女性が活躍できる環境を構築してまいります。



千葉県と災害時支援協定を締結

2018年6月、地域の皆さまが安心して暮らせる環境づくりの一環として、千葉県と「災害時における県民に対する支援等への協力に関する協定」を締結しました。

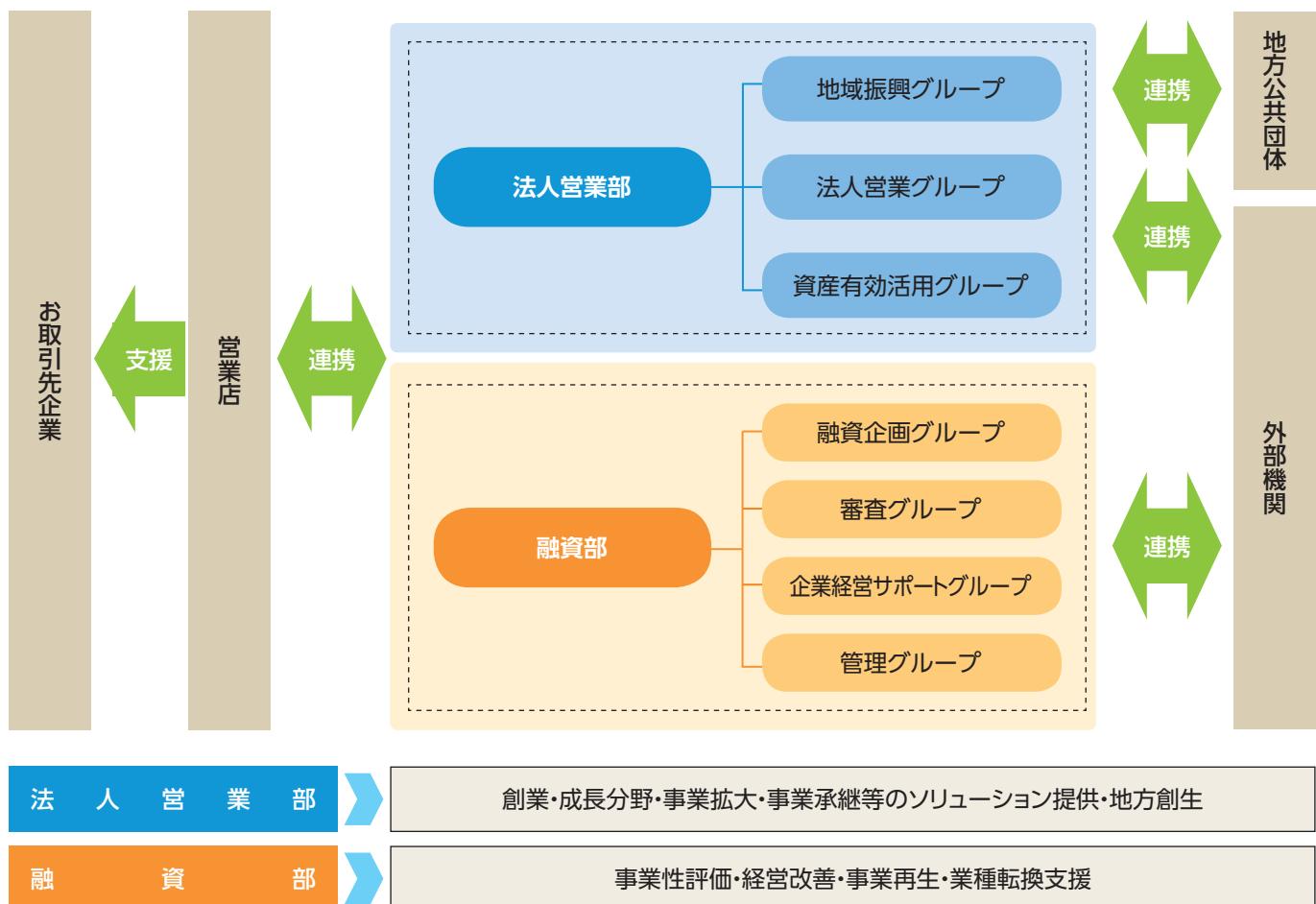
災害発生時の支援活動や情報提供、平常時の防災啓発活動等で、当行と県が相互に協力してまいります。



地域密着型金融に関する基本的な考え方

当行は、「地域への貢献」、「堅実な経営」を重要な使命と位置づけ、地域密着型金融を推進しています。2018年4月よりスタートした『第18次中期経営計画』においても、基本戦略の1つに「お客さまに寄り添った営業の実践」を掲げ、お取引先企業の事業内容や成長可能性等を適切に把握した事業性評価に基づき、資金供給や本業支援に取り組んでいます。今後も、「金融仲介機能のベンチマーク」を効果的に活用し、経営課題の解決へ最適なソリューションを提供することで、地域経済の発展と地方創生の実現に積極的に貢献してまいります。

地域密着型金融の推進体制



※金融仲介機能のベンチマークとは？

金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる指標として、金融庁より公表されました。

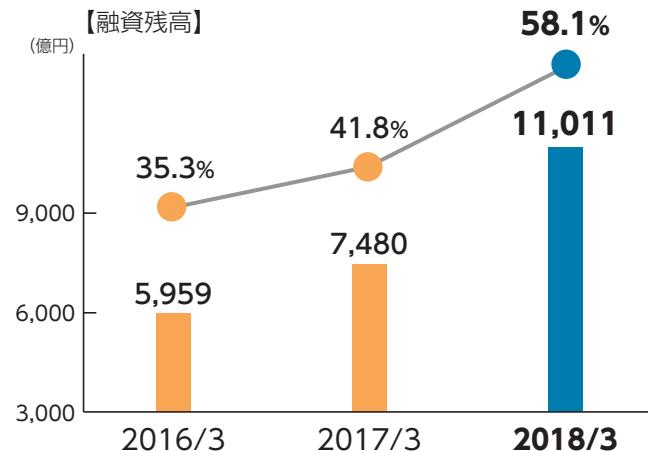
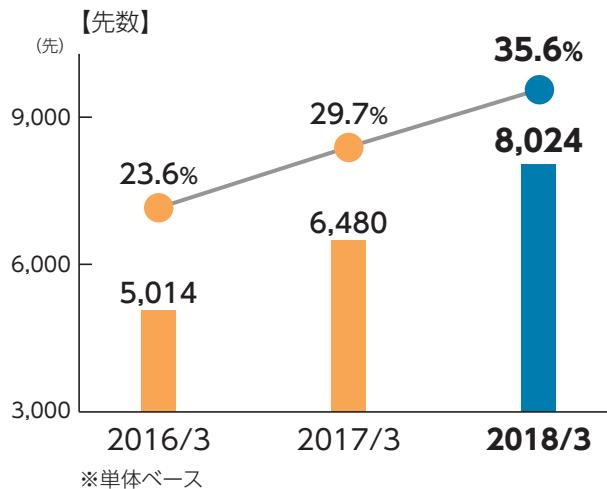
- 共通ベンチマーク** …金融機関が、金融仲介の取り組みの進捗状況や課題等を、客観的に評価するために活用可能な指標のことです。
- 選択ベンチマーク** …金融機関が、自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて、選択できる指標のことです。

地域密着型金融の推進

事業性評価への取り組み

財務内容だけではなく、実査・面談による事業性評価がお取引先支援のスタートであると捉え、実施先を増やすべく、取り組みを強化しています。

◆事業性評価に基づく融資を行っている先数・融資残高および全体に占める割合 共通ベンチマーク

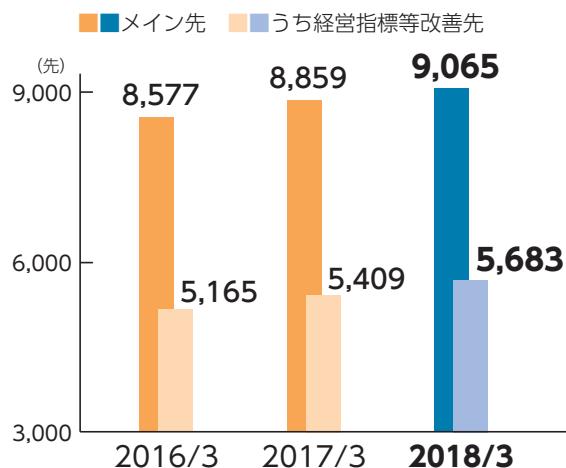


当行をメインバンクとするお取引先の拡充

金融仲介機能を発揮した成果として、当行をメインバンクとするお取引先数は、着実に増加しています。引き続き、さまざまな経営課題をご相談いただけるよう、支援の充実に努めてまいります。

◆当行をメインバンクとするお取引先のうち 経営指標が改善した先数

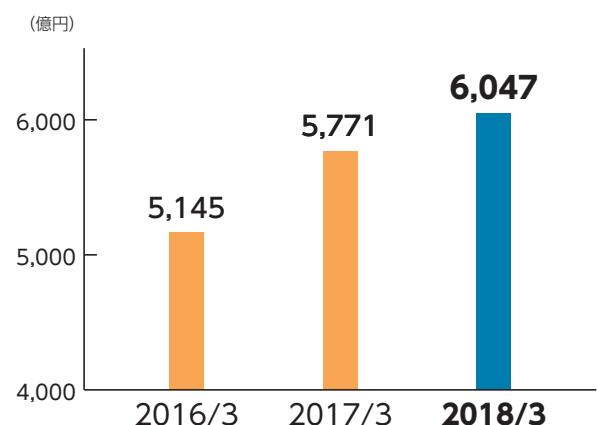
共通ベンチマーク



※メイン先のうち決算データが完備している先を対象

◆経営指標が改善した先に係る3年間の 事業年度末の融資残高

共通ベンチマーク



お客さまに寄り添った営業の実践

ライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

お取引先企業との対話により、創業期から再生期までのライフステージ*に応じた、真の経営課題を的確に把握し、解決に貢献するソリューションの提供に努めています。

◆ライフステージ別の与信先数 共通ベンチマーク

2018/3	全与信先	創業期	成長期	定期期	低迷期	再生期
与信先数	22,571先	1,376先	1,594先	8,474先	572先	1,533先
融資残高	18,962億円	632億円	1,641億円	10,113億円	492億円	1,575億円

※ライフステージとは?

※5期分の決算データがない先は除く

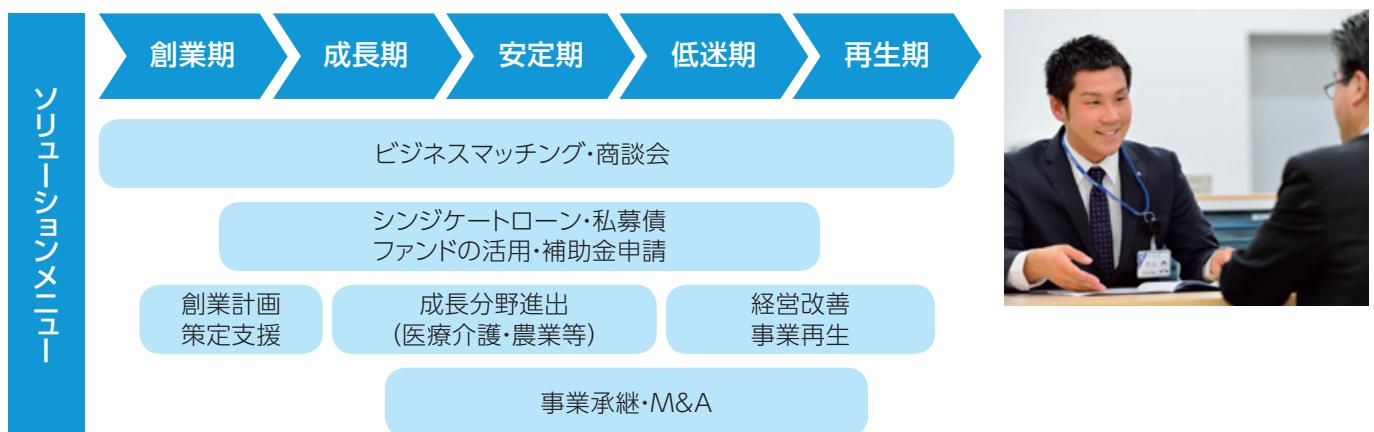
創業期…創業、第二創業から5年までの期間です。

成長期・定期期・低迷期…直近2期と過去5期の売上高平均を対比し、区分しています。

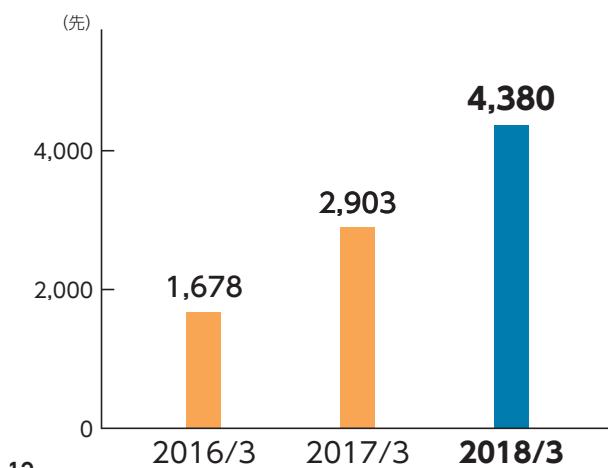
再生期…貸付条件の変更または延滞がある期間です。

お客さまと信頼関係を構築し、お取引先企業の価値向上を図るため、本業支援やソリューション提案等、必要に応じた支援を継続的に行ってています。

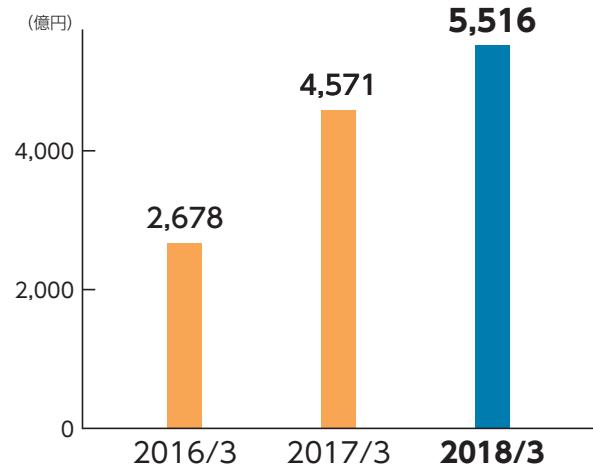
2018年4月には、より付加価値の高いサービスを提供するべく、本部営業部門として「法人営業部」、「個人営業部」を新設しました。



◆ソリューション提案先数 選択ベンチマーク



◆ソリューション提案先の融資残高 選択ベンチマーク



・創業期

事業の内容や特性を把握するための実査・面談など、地域金融機関ならではのリレーションシップを活かし、お客さまの創業・新規事業の展開に向けた支援ができるように努めています。

2018年5月より、千葉県産業振興センターと連携し、個別に創業時の疑問や悩み事を相談できる「創業個別相談会」を定期的に開催するなど、さまざまな面からの経営支援を行っています。

◆当行が関与した創業、第二創業※の件数 共通ベンチマーク

	2015年度	2016年度	2017年度
金融機関が関与した創業	814件	941件	982件
金融機関が関与した第二創業	2件	3件	1件

※第二創業とは？

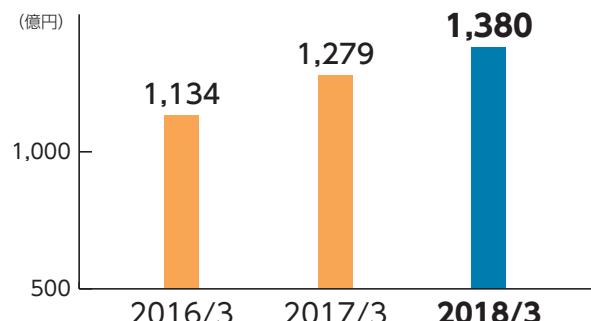
すでに事業を営んでいる事業者が、業態転換や新規事業に進出することです。

・成長期、安定期

お取引先企業の成長や経営安定化に貢献するべく、商談会の開催やビジネスマッチングによる生産性向上、セミナーを通じた情報提供など、積極的な支援を行っています。

また、成長分野である「医療・介護」、「環境」、「海外」、「農業」などには、専門性の高い人財を担当者として配置し、事業者の皆さんにきめ細かいサポートを行っています。

◆成長分野向け融資残高



2018年6月には、第二地方銀行協会加盟行が共催した「地方創生『食の魅力』発見商談会2018」に、お取引先7社に加え、千葉県の紹介による4社の計11社と参加することで、ビジネスマッチングの場を提供し、千葉県の特産品の販路拡大に向けた支援を行いました。

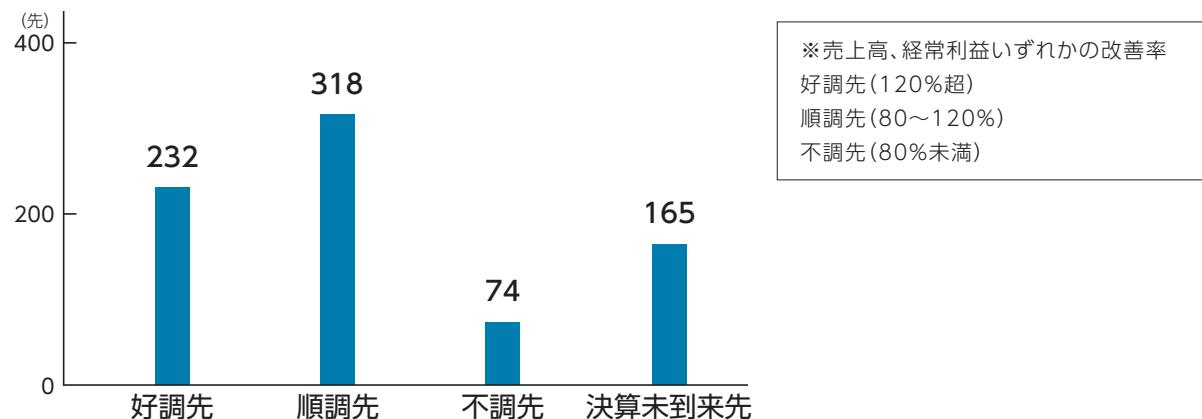


お客さまに寄り添った営業の実践

・低迷期、再生期

中小企業診断士等の資格を有する行員が、外部機関や専門家と連携し、お取引先企業との面談を重ね、経営改善支援や事業再生支援に継続的に取り組んでいます。

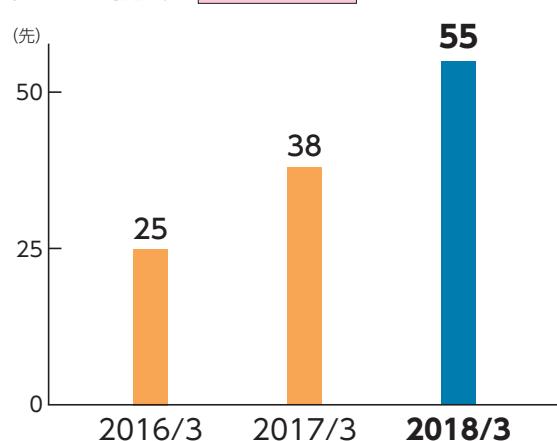
◆中小企業の条件変更先の経営改善計画の進捗状況(2018年3月末) 共通ベンチマーク



・事業承継支援

民間コンサルティング会社等と連携し、自社株式・相続資産の評価、保険の活用や遺言信託、M&A、不動産承継対策などの問題解決に向けた具体的な提案を行っています。

◆M&A支援先数 選択ベンチマーク



2017年10月には、後継者の育成を通じて、地域企業の持続的な成長に貢献するため、第2期となる「アルファバンクの後継者塾」を開講しました。

1泊2日の宿泊研修を新設するなど、異業種間のネットワークづくりもサポートしています。



地域活性化に向けた取り組み

αBANKビジネスクラブの運営

会員の皆さんに向けて、企業経営に役に立つ情報を提供するとともに、著名な講師を招いたセミナーや地区交流会、年次大会記念講演会を開催し、会員の皆さまの経営戦略策定や人材育成のお手伝いをしています。また、交流会等の場を通じて、会員間でのビジネス交流の支援にも取り組んでいます。

・αBANKビジネスクラブ年次大会(記念講演会&交流会)

2018年3月には、幕張メッセにて「第29回 αBANKビジネスクラブ年次大会」を開催し、講師として、株式会社ジャパネットたかた創業者である高田明氏をお招きしました。参加した646名のお客さまへ、社長在任時は自社通販番組のMCを務めるなど大活躍をしていた同氏が、「創業、成長、そして永続する企業へ 生き生きと、夢をつなぐ方法」というテーマで講演を行い、大変ご好評いただきました。



高田 明氏

・月次セミナー&地区交流会

毎月、ビジネスに活かせるような時宜を得たテーマで開催しています。

2017年度は、地区交流会も開催し、地区ごとの会員間ネットワークを拡げる機会を提供しました。



10月セミナー

脳科学者・東日本国際大学教授
中野 信子氏

◆2017年度 月次セミナー開催実績

開催月	講演テーマ	講師	参加企業数	参加者数
2017年 4月	新入社員セミナー ～自立型「人財」の育成・ビジネス基礎の習得～	古谷 治子 氏	36社	89名
2017年 5月	経営とは“継承” ～継続して栄えなければ意味がない～	宗次 徳二 氏	63社	86名
2017年 6月	お客様の怒りを笑顔に変える！ クレーム対応から顧客獲得講座	谷 厚志 氏	44社	95名
2017年 7月	日本と朝鮮半島の将来 ～今日本に求められていること～	辺 真一 氏	46社	59名
2017年 9月	地区交流会(柏会場) 激変するデジタル社会と日本企業の未来	夏野 剛 氏	37社	44名
2017年10月	ビジネスに活かす脳科学	中野 信子 氏	66社	112名
2017年11月	地区交流会(市川会場) 「VUCA」時代の到来～今後のグローバル市場での戦い方～	伊藤 嘉明 氏	42社	53名
2017年11月	IoT・AI時代を生き抜くために中小企業がすべきこと	村上 憲郎 氏	40社	52名
2017年12月	勝者の思考法	二宮 清純 氏	58社	70名
2018年 1月	人口減少という静かなる有事 戦略的に縮もう！	河合 雅司 氏	46社	57名

お客さまに寄り添った営業の実践

お客さま本位の業務運営への取り組み

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に基づき、顧客目線の業務運営を第一に、お客さまの安定的な資産形成に資する取り組みや、相続に関する悩みや心配事の解決に向けた提案、情報提供など、より質の高い商品・サービスの提供に努めています。

安定的な資産形成に向けたサポート

お客さまの安定的な資産形成をサポートするため、資産運用における「長期・積立・分散投資」の魅力をお伝えし、資産運用の“きっかけ”を提供できるよう、商品・サービスのラインアップを充実させています。

2018年4月から6月には、「投信積立」のご契約で宝くじをプレゼントするキャンペーンを行いました。



全日本空輸株式会社との提携開始

2018年2月、全日本空輸株式会社(ANA)と提携し、当行で対象のお取引をしていただいたお客さまにANAのマイルをプレゼントするプロジェクトを開始しました。



相続に関する2つの特別な定期預金の取り扱い開始

2018年5月、相続のご相談やお手続きに際して、2つの特別金利定期預金の取り扱いを開始しました。

相続個別相談をお受けになられたお客さまには、「『やさしい気持ち』相続相談ご来店感謝定期預金」、相続により資産を受け継がれたお客さまには、「『やさしい想い出』相続定期預金」をご用意しています。



お客さまへの情報提供の充実

・年金相談会

お客さまのセカンドライフを豊かにするためのマネープランの要となる年金に関するさまざまご相談にお応えするため、社会保険労務士の資格を有する行員が、年金相談を行っています。

どなたでもご相談いただくことが可能で、平日のご参加が難しい方のために「休日年金相談会」等もご用意しています。



・ミニセミナー

「資産運用」、「医療・がん」、「NISA」、「相続・遺言」などをテーマに、営業店のセミナールーム等でミニセミナーを開催しています。

専門知識を有した行員や外部講師により、お客さまのお役に立つ最新の情報を提供しています。



◆2017年度 年金相談会開催実績

平日		休日	
回数	参加者数	回数	参加者数
758回	6,449名	342回	2,913名

◆2017年度 ミニセミナー開催実績

資産運用セミナー		医療セミナー	
回数	参加者数	回数	参加者数
616回	4,598名	31回	221名
相続セミナー(相談会含む)		年金セミナー	
回数	参加者数	回数	参加者数
177回	1,509名	12回	188名

・相続相談窓口

“相続に関する悩みや心配事を、気軽に相談したい”というお客さまの声にお応えして、営業店で専門の相続相談員にご相談いただける「相続相談窓口」を設置しています。

2017年度は2,250名と多くのお客さまからご相談を承り、ご好評をいただきました。

オムニチャネルの構築



オムニチャネル化

お客さまが、いつでも、どこでも便利で安心・快適なサービスをご利用いただけるよう、「オムニチャネル」を構築し、お客さまと当行の接点拡大に努めています。

「次世代型店舗」への取り組み

デジタル技術を活用し、お客さまの手続き負担を軽減するとともに、より質の高いコンサルティングを提供するため、「次世代型店舗」への取り組みを進めています。

2018年1月、新築移転オープンした幕張支店には、お客さまと行員双方がモニター上でお取引内容を確認しながらお手続きをすることで、ご記入負担を軽減できる「対話型カウンター」を導入するなど、ゆっくりとご相談いただける環境づくりに努めています。

認証ボックス

キャッシュカードと生体認証または暗証番号により、本人確認を行い、印鑑不要のお取引が可能



電子サイン

投資信託や生命保険のお手続きが画面上の確認と電子サインで完結



対話型カウンター

モニター上でお取引内容を確認することで、ご記入負担を軽減



コンシェルジュカウンター

お客さまのニーズに応じた、最適なお手続き方法をご案内



SMS(ショートメッセージサービス)の開始

より多くのお客さまに、当行の取り組みを発信し、お客さまとの接点を拡大するよう努めています。

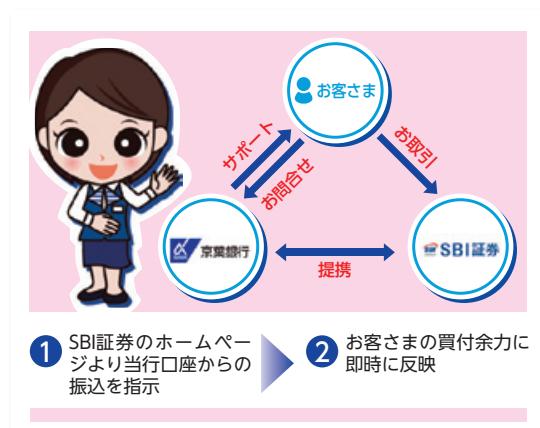
2018年2月には、株式会社クローバー・ネットワーク・コムと提携し、SMSを活用したご案内を開始しました。耳寄りな情報をタイムリーに提供してまいります。



株式会社SBI証券とのリアルタイム入金開始

他企業との提携や、デジタル技術の活用により、お客さまの利便性や満足度をより高めていくよう努めています。

2018年4月には、株式会社SBI証券との連携により、SBI証券WEBサイト上の操作で、当行口座からの即時入金が可能となりました。



当行アプリの資産管理サービス機能拡充

2018年2月、API連携を活用した当行アプリの資産管理サービス「一生通帳 by Moneytree」で、県内金融機関で初めて投資信託口座の一元管理ができるようになりました。



行員のスキルアップに向けた取り組み

お客さまに質の高いコンサルティングを提供するため、行員一人ひとりの能力開発とキャリア形成を積極的に支援しています。

より実践的な研修を充実させるほか、難易度の高い公的資格の取得に向けた取り組みを強化しています。

◆資格取得状況(2018年3月末)

資格名	保有者数
ファイナンシャルプランナー1級	75名
ファイナンシャルプランナー2級	1,500名
社会保険労務士	20名

働き方改革の推進

「働き方改革」の推進により、生産性の向上を図るとともに、多様な人財が自らの能力、個性を発揮し、仕事に前向きに取り組めるような環境づくりに努めています。

2017年10月には、ワーク・ライフ・バランスを実現できるよう、全役員および管理職が「イクボス宣言」を行いました。



女性活躍推進への取り組み

女性の活躍推進を人財戦略の重要なテーマのひとつとして位置づけ、男女ともに活躍できる職場環境づくりに取り組んでいます。

2018年4月には、こうした取り組みが評価され、公益財団法人日本生産性本部が主催する「ワーキングウーマン・パワーアップ会議」で「女性活躍パワーアップ大賞奨励賞」を受賞しました。



シニア行員の活躍推進

2018年7月、豊富な経験を有し、意欲のある人財の活躍を推進するべく、65歳以上の行員を継続雇用するシニアスタッフ行員制度を新設しました。高度な知識・経験・技能を次世代に伝えていくことで、お客さまにより質の高いコンサルティングを提供してまいります。

ローコストオペレーションと利益拡大



付加価値の高いサービスの提供に向けた取り組み

事務の簡素化やデジタル技術等を活用し、業務の効率化を図ることで、ローコストな体制の構築に取り組んでいます。

営業店では、事務フローの見直しやタブレット端末の活用により、お客さまとの接点を拡大し、より付加価値の高いサービスを提供できるよう努めています。



本部業務においても、株式会社NTTデータビジネスブレイズと連携し、RPA*ソフトウェアを使用した業務自動化を推進し、生産性の向上に取り組んでいます。

※RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)とは?

データ収集等の定型作業をロボット(ソフトウェア)により代替し、自動化することです。



成長エリアへのアプローチ強化

2018年6月、「品川法人営業所」を支店に昇格させ、“事業性融資専門店舗”として「品川支店」を新設しました。

今後、さらなる経済成長が見込まれる都内エリアでの取り組みを強化し、営業基盤の拡充を図ってまいります。



企業価値の向上に向けて



ESGへの取り組み

当行は、すべてのステークホルダーの皆さまからの信頼をより確かなものとするため、ESG(環境・社会・ガバナンス)への積極的な取り組みを通じて、企業価値の向上に努めています。

E 環境(Environment)

産学連携ecoプロジェクトによる取り組み

千葉大学環境ISO学生委員会と協同で開始した「千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト」では、地域と環境に貢献するさまざまな取り組みを行っています。

2017年度は、地域の子どもたちに楽しく環境について学んでもらう「こどもエコまつり」の開催や、当行主催の経営者向けセミナーでの環境啓発の講演等を行いました。



こうした取り組みを評価され、2018年3月には、当プロジェクトが持続可能な社会の形成に向けた金融機関の行動指針として策定された「21世紀金融行動原則」の特別賞(運営委員長賞)を受賞しました。



千葉県の自然環境保全への貢献

地域貢献の一環として、「アルファバンクのエコプロジェクト[※]」を通じ、県内の環境保全や再生活動を行っている県民団体を支援しています。

2018年5月には、こうした功績が認められ、ちば環境再生推進委員会より感謝状を受贈しました。

※「定期預金の満期案内」を発送不要とし、本プロジェクトにご賛同いただいた場合や、当行ATMやインターネットバンキングで税金等の納付をいただいた場合に、当行から県内の環境団体に寄付を行う取り組みです。

S 社会(Social)

観光によるまちおこし

地方創生に貢献するべく、地域の観光活性化を支援しています。

2018年3月には、香取市にて、REVIC・佐原信用金庫と連携して設立した「千葉・江戸優り佐原観光活性化ファンド」の第1号案件として出資した古民家や蔵などを改修した宿泊施設が開業しました。



医療・介護によるまちづくり

医療・介護・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築支援により、誰もが安心して住み続けられる「スマートウェルネスタウン」の実現に貢献しています。

2018年3月には、浦安市、浦安中央病院、ミサワホームと締結した4者協定に基づき、病院を中心とした「地域包括ケアシステム」の拠点が完成しました。



インバウンドによる地域活性化

千葉県や他企業と連携し、インバウンド対策等を支援することで、地域の活性化につなげています。

2017年度には、県と連携して、観光事業者などをサポートするため、「インバウンド対策講座」、「インバウンド食文化研修」を開催しました。



企業価値の向上に向けて

金融教育への取り組み

地域貢献の一環として、中学校、高等学校の生徒を対象に、銀行の業務や社会的役割をはじめ、経済の仕組みなど、実社会で活かせるような金融知識の啓蒙に努めています。

2018年1月には、専修大学松戸高等学校、成田高等学校付属中学校において、出張授業を開催しました。



スポーツによる次世代育成支援

2018年2月、当行野球部が東海大学付属浦安中学校野球部との合同練習を行い、技術指導をはじめ、礼儀や練習への姿勢を伝えることで、スポーツを通じた次世代の育成を支援しました。



特殊詐欺防止への取り組み

お客さまからお預かりしている大切な財産を守るため、特殊詐欺等の防止に向けた取り組みを進めています。

2018年2月には、首都圏を中心に多発している銀行等を騙ってキャッシュカードを詐取する「騙る詐欺」等の防止を目的に、高齢のお客さまのキャッシュカードによる当行以外のATMのお引き出しを一部制限しました。



金融犯罪防止への取り組み

2010年10月より不正利用口座検知システムが稼働しています。ATM入出金等の取引情報やお客さま情報を本システムと連携させることにより、不正利用口座の兆候を事前に検知し、振り込め詐欺、キャッシュカードの偽造・盗難等、金融不正取引の未然防止、被害拡大の防止を図っています。

紛失・盗難のお届けを365日24時間有人受付

お届けいただける内容

カード・通帳・証書・印鑑の紛失・盗難に関するお届出先

曜日	受付時間	お問い合わせ
月～金	9:00～17:00	口座開設店
土・日・祝日	上記以外	自動機サービスセンター 043-242-3380
12/31～1/3	終日24時間	(注)

(注) 平日23:00～翌朝6:30および土日祝日と
1月1日～1月3日21:00～翌朝7:30に、
自動機サービスセンターにいただいた
電話は、「カード紛失共同受付センター」
へ転送され、受付いたします。

※ 後日、書面等による正式なお届出が必要
となります。

万一被害に遭われたときの補償制度

預金者保護法および「全国銀行協会の申し合わせ」の趣旨に則り、個人のお客さまが金融犯罪の被害に遭われた場合、次の補償制度により被害の状況に応じて被害額の補償を行っています。

**1 偽造・盗難カードの
不正使用による被害補償**

**2 盗難通帳・証書による
不正払戻し被害補償**

**3 インターネットバンキング等
による不正払戻し被害補償**

「振り込め詐欺被害者受付窓口」の設置

「振り込め詐欺被害者救済法」の趣旨を踏まえ、
振り込め詐欺被害者受付窓口を設置しています。

右記のフリーダイヤルで振り込め詐欺等の被害
に遭われた方からのご照会を受け付けています。

振り込め詐欺被害者受付窓口

0120-8789-56

受付時間:月～金 9:00～17:00(祝日および12月31日～1月3日は除きます)

ご相談・ご意見受付窓口の設置

お客様相談室

お客さまからの銀行業務に関するご意見、ご要望
をお寄せいただく部署として、「お客様相談室」を
設置しています。

お客様相談室

043-306-2121(千葉みなと本部代表)

受付時間:月～金 9:00～17:00(祝日および12月31日～1月3日は除きます)

金融ADR制度

当行利用の指定紛争解決機関のご案内

「全国銀行協会相談室」

〒100-0004

東京都千代田区大手町2-6-1

朝日生命大手町ビル19階 (全国銀行協会内)

TEL 0570-017109 または 03-5252-3772

特定非営利活動法人

「証券・金融商品あっせん相談センター(FINMAC)」

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-1-1第二証券会館

TEL 0120-64-5005

企業価値の向上に向けて

G ガバナンス (Governance)

コーポレート・ガバナンスの状況

コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当行は、コーポレート・ガバナンスが有効に機能するよう東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」の各原則の趣旨を踏まえ、体制の強化を図っており、お客さま、地域社会、株主の皆さん、従業員をはじめとするすべてのステークホルダーからの信頼をより確かなものとするため、高いコンプライアンス意識のもと、透明性が高く、公正かつ効率的で健全な経営の実践に努めています。

また、2018年度より2020年度までを計画期間とする第18次中期経営計画「α ACTION PLAN 2021～さらなる飛躍～」において、コーポレート・ガバナンスとリスク管理態勢の一層の強化を掲げており、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。

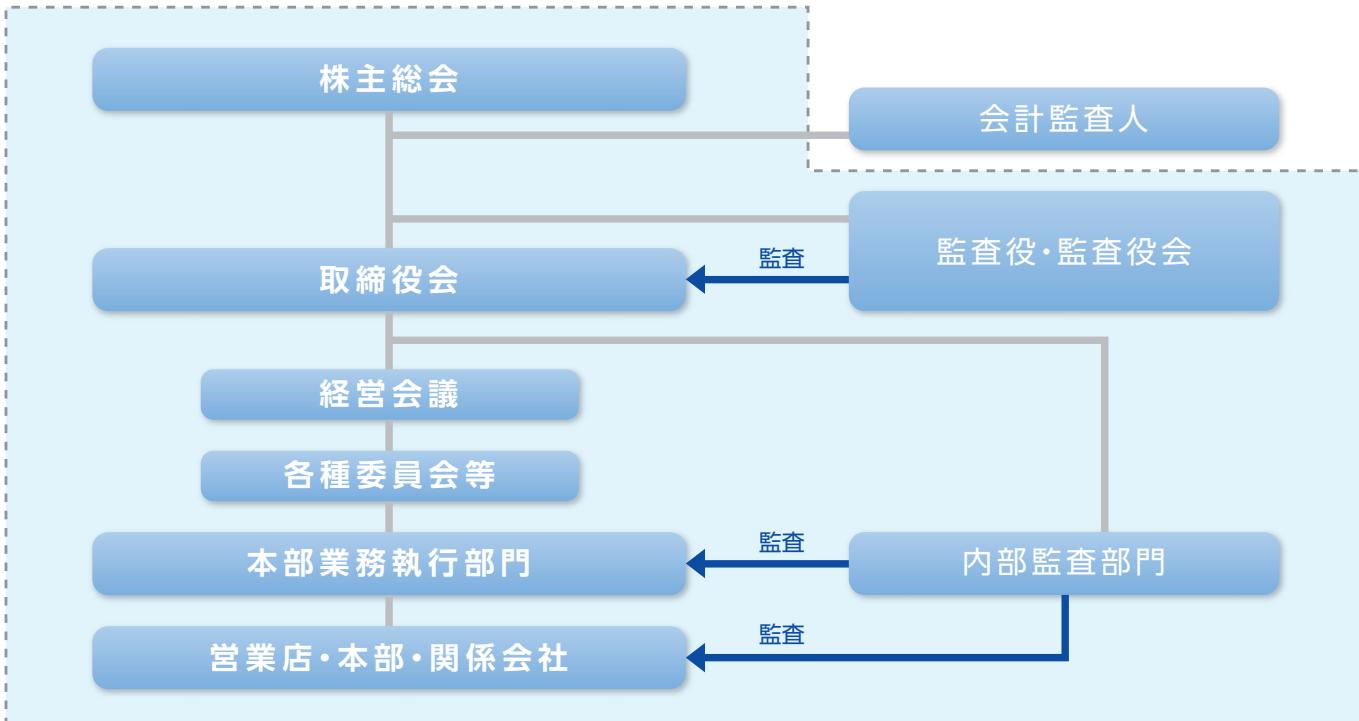
コーポレート・ガバナンス体制の概要

当行は、コーポレート・ガバナンスの充実を経営の重要な課題と認識し、取締役会及び監査役会を設置し、取締役の職務について厳正な監視を行う体制としています。

取締役会は、独立性の高い社外取締役3名を含む9名で構成され、定時の他、必要に応じて開催し重要事項の決定ならびに業務の執行状況について報告を行っています。また、取締役会が効率的に行われることを補佐するため、取締役会の下位機関として経営会議を設置し、取締役会付議事項の協議や行内規定に定めた重要事項の決定を行うとともに、執行役員制度の導入により、経営と業務執行の役割分担を明確化し、取締役と執行役員がそれぞれ責任をもって業務を行う体制を確立しています。

監査役会は、社外監査役3名を含む5名で構成されています。常勤監査役は、経営会議の他、各種委員会等に出席し、経営課題に対するプロセスと結果について客観的評価に基づいた的確な助言を行っています。また、社外監査役は、経営陣から独立した中立的な立場で取締役会に出席することにより、経営監視の実効性を高めています。

コーポレート・ガバナンス体制図



現状のコーポレート・ガバナンス体制を採用する理由

当行は、監査役制度を採用しています。監査役5名のうち過半数となる3名が社外監査役であり、監査の透明性及び実効性が確保され、経営監視機能が十分に発揮されているものと判断しています。また、常勤監査役は、当行における業務経験が豊富で経営に対する理解が深く、経営課題に関する適切な助言を行うことで、経営監視の実効性を高めています。

なお、取締役会の的確かつ迅速な意思決定と監督機能の強化を目的として、2016年6月から、取締役の員数を従来の15名から9名へ減員したほか、全体の3分の1となる3名の社外取締役を選任し、ガバナンス体制の高度化を図っています。

内部統制システムの整備状況

当行では、適正かつ効率的な対応が図れるよう、業務の適正を確保するための体制(内部統制システム)を取締役会において決議し、以下の8項目の体制を整備しています。

(1) 取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- ①「行動規範」を明文化するとともに、「コンプライアンス規定」を制定し、役職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制を整備する。また、当行の企業倫理を実践するため、全役職員が日常生活・業務行動におけるコンプライアンスの手引書を指針として活用し、コンプライアンス体制の実効性の向上に努める。
- ②代表取締役を委員長とする「コンプライアンス委員会」、並びに代表取締役を担当役員とするコンプライアンス統括部署を設置し、コンプライアンス体制を整備する。
- ③コンプライアンスを実現させるための具体的な実践計画である「コンプライアンス・プログラム」を年度毎に取締役会の承認を得て、その実施状況について、取締役会に定期的に報告を行う。
- ④役職員の法令等に違反する行為を早期に発見・是正することを目的として、内部通報制度である「コンプライアンス・ホットライン規定」を制定し、適切な運用を図る。
- ⑤市民社会及び企業活動の安全や秩序に脅威を与える、反社会的勢力及び団体に対しては、毅然とした態度で対応し、関係を遮断する。

(2) 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

- ①取締役の職務の執行に係る情報については、行内規定に則り、適切な保存及び管理を行う。
- ②取締役会議事録及び稟議書等の重要な文書等を適切かつ確実に保存・管理し、必要に応じて閲覧可能な状態を維持する。

(3) 損失の危険の管理に関する規定その他の体制

- ①「リスク管理基本規定」をはじめとする各種リスク管理規定を整備し、リスク管理の方針や管理方法を定める。
- ②各種リスク毎の管理担当部署及び当行全体のリスク管理統括部署を明確にする等、リスク管理体制*を整備する。
- ③内部監査部門は、リスク管理態勢*の適切性について、独立した立場から監査を行う。
(※「体制」は組織・制度を表し、「態勢」は対応等を表しております。)
- ④大規模災害等のリスク発生時の対応等を、「緊急時対策規定」及び各種マニュアルに定め、必要に応じて訓練を実施する。
- ⑤取締役会は、定期的にリスク管理に関する報告を受け、必要な決定を行う。

企業価値の向上に向けて

(4) 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- ① 取締役会は経営計画のほか、事業年度毎に業務方針を定め、企業として達成すべき目標を明確にし、業務運営及び業績管理を行う。
- ② 迅速な意思決定と、慎重な審議を行うため、取締役等で構成する「経営会議」を設置する。
- ③ 執行役員制度を設け、経営の意思決定・監督機能と業務執行機能を分離し、業務執行の迅速化・効率化を図る。
- ④ 各部門の担当職務及びその権限を明確にするため、「業務分掌規定」等を制定し、取締役の職務執行の効率性確保に努める。

(5) 当行並びにその子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- ① 当行及びその子会社からなる企業集団(以下「京葉銀行グループ」という)における業務の適正を確保するため、「関連会社管理規定」を制定するとともに、子会社各社(以下「グループ各社」という)に対し、必要に応じて、取締役及び監査役を派遣する。
- ② グループ各社から当行へ適時・適切に協議・報告を行う体制を整備し、一体的な経営管理を行う。
- ③ 当行からグループ各社へ必要な指導・助言を行う体制を整備し、京葉銀行グループが効率的な業務運営を確保できる体制を構築する。
- ④ グループ各社のコンプライアンス及びリスク管理等の体制構築につき指導・監督を行うとともに、当行の内部監査部門がグループ各社への内部監査を実施し、京葉銀行グループ全体として、業務の適正が確保されるよう努める。
- ⑤ 「財務報告に係る内部統制規定」を制定し、京葉銀行グループにおける財務報告に係る内部統制について必要な体制を整備・運用する。

(6) 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項、並びに当該使用人の取締役からの独立性に関する事項

- ① 監査役の職務を補助すべき使用人として、監査役室に監査役補助者を配置するとともに、監査役補助者に対する監査役の指示の実効性を確保する。
- ② 監査役の職務を補助すべき使用人の任命及び人事異動等雇用条件に関する事項については、監査役会の意見を聴取し、これを尊重する。

(7) 取締役及び使用人が監査役に報告するための体制その他の監査役への報告に関する体制

- ① 取締役及び使用人は当行またはグループ各社において著しい損害を及ぼすおそれのある事項を発見したときは、直ちに監査役に報告する。
- ② グループ各社の取締役、監査役及び使用人、または、これらの者から報告を受けた者は、当行またはグループ各社において著しい損害を及ぼすおそれのある事項について、直ちに監査役に報告する。
- ③ 監査役は必要に応じて、取締役及び使用人、並びにグループ各社の取締役、監査役及び使用人に対して報告を求めることができる。
- ④ 監査役に報告をした者に対し、当該報告をしたことを理由として不利益な取扱いを行わない。

(8) その他監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制

- ① 監査役は、代表取締役及び内部監査部門、会計監査人等と定期的な会合をもち、意見交換を行う。
- ② 監査役は、取締役会その他の重要な会議に出席し、必要に応じて意見を述べることができる。
- ③ 監査役が職務の執行について生ずる費用についてあらかじめ予算を設けるとともに、監査役よりその職務の遂行上必要な費用の請求を受けたときは、速やかにこれを支払う。

リスク管理体制及びコンプライアンス体制の整備状況

当行では、リスク管理基本規定をはじめとするリスク管理規定体系を整備し、リスク管理の方針や管理の方法を明確にしています。具体的には、融資・市場・事務・システム等部門毎にリスク管理部署を定め、その特性に応じた適切なリスク管理を行うとともに、リスク管理部リスク管理グループが、リスク管理統括部署として各リスクを統合的に管理し、リスクの把握及びコントロールを行っています。

リスクを管理・協議するための組織としては、リスク管理委員会とALM委員会を設置しています。リスク管理委員会は、当行のリスク全般に関する事項について状況の把握と改善策の検討を行い、各種リスクに対する認識の統一とリスク管理を重視する企業風土の醸成を図るとともに、リスク管理態勢全般の整備・構築を行うことを目的としています。一方ALM委員会は、資産・負債の総合管理について検討し、リスクを極小化して収益を極大化すべく、経営意思決定のための報告・提言を行うことを目的としています。

コンプライアンスにつきましては、リスク管理部担当役員をコンプライアンス担当役員とし、リスク管理部コンプライアンス統括グループをコンプライアンス統括部署として明確に定め、定期的に本部関係部署によるコンプライアンス委員会でコンプライアンス全般について協議するとともに、全営業店及び本部各グループに法令遵守担当者を配置し、職場での啓蒙やコンプライアンス研修等を行っています。また、銀行員としての行動規範や法令遵守ガイドンス、融資取組時の規範等を盛り込んだコンプライアンスファイルを制定し、日常業務等における指針・手引として活用し意識の徹底を図る等、コンプライアンス態勢の強化に努めています。

内部監査及び監査役監査の状況

当行では、監査部による内部監査を通じ、銀行組織の機能充実を図っています。監査部は22名(2018年3月31日現在)の体制をとり、各部門のコンプライアンスやリスクに関する管理状況等について、諸法令や行内規定等への遵守性や有効性を監査し、その状況と改善事項を取締役や監査役及び取締役会へ報告しています。

監査役は、業務の執行状況について、諸法令や行内規定等との適合性に関する監査を実施しています。会計監査人である新日本有限責任監査法人と、監査の実施状況等について、隨時意見や情報の交換を行っており、監査の適切性と実効性を高めています。また、監査部による監査役説明会や監査実施状況報告が定期的に実施されているほか、監査部との保有情報の共有や意見交換が常時行われており、内部統制システムの有効性と適切性を高めています。

内部監査、監査役監査、会計監査の各監査は相互に連携し、内部統制部門に対する監査を適宜実施しています。

企業価値の向上に向けて

社外取締役及び社外監査役

当行の社外取締役は3名、社外監査役は3名です。社外取締役は、客観的な視点からの意見を当行の経営に反映させていただくため、社外監査役は、外部の視点から当行の経営を監視していただくため選任しています。いずれも当行との間に特別な利害関係はなく、他の取締役や監査役との間に人的関係はありません。

また、社外役員6名全員が、当行が定めた社外役員の独立性判断基準を満たしており、株式会社東京証券取引所へ一般株主と利益相反が生じるおそれのない独立役員として届け出ています。

社外取締役及び社外監査役は、取締役会や監査役会への出席、主要な書類の閲覧及び他の役職員との協議等を通じ、内部監査、監査役監査及び会計監査と相互に連携するとともに、内部統制部門からの報告を受けており、監督または監査の実効性を確保しています。

当行の「社外役員の独立性判断基準」

当行における社外取締役又は社外監査役は、現在又は最近(注1)において、以下のいずれの要件にも該当しない者とする。

1. 当行を主要な取引先(注2)とする者、それらの者が法人である場合、当該法人、その親会社、又は、その重要な子会社の業務執行者
 2. 当行の主要な取引先(注3)である者、それらの者が法人である場合、当該法人、その親会社、又は、その重要な子会社の業務執行者
 3. 当行から役員報酬以外に、過去3年平均で年間1,000万円以上の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家又は法律専門家(当該財産を得ている者が法人、組合等の団体である場合は、当該団体に所属する者をいう)
 4. 当行の主要株主(注4)、又はその業務執行者
 5. 次に掲げる者(重要(注5)でない者を除く)の近親者(注6)
 - (1)上記1から4までに該当する者
 - (2)当行及びその子会社の取締役、監査役及び重要な使用人等
- (注1)実質的に現在と同視できるような場合をいい、例えば、社外取締役又は社外監査役として選任する株主総会の議案の内容が決定された時点において該当していた場合等を含む
- (注2)当行より、当該取引先の直近事業年度の連結売上高の2%以上の支払がある先
- (注3)当行に対し、当行の直近事業年度の連結業務粗利益の2%以上の支払のある先
- (注4)総議決権の10%以上を所有する株主
- (注5)業務執行者については会社・取引先の役員を、会計事務所や法律事務所等に所属する者については、公認会計士や弁護士などを指す
- (注6)二親等内の親族

会計監査の状況

業務を執行した公認会計士の氏名、所属する監査法人名は以下の通りです。

公認会計士の氏名等	所属する監査法人名	● 監査業務に係る補助者の構成
業務執行社員 小澤 裕治 小松崎 謙	新日本有限責任監査法人	公認会計士 4名 その他 16名

※新日本有限責任監査法人は、2018年7月1日より法人名称を「EY新日本有限責任監査法人」に変更しています。

(2018年6月30日現在)

リスク管理態勢

ITの高度化や規制緩和の進展により、銀行が直面するリスクはますます多様化、複雑化しており、リスクの所在や大きさを正確に把握・分析し、適切な管理を行うことが一層重要となっています。当行では、リスク管理を、企業価値の向上に必要不可欠な経営課題として位置づけ、リスク管理体制の充実・強化に取り組んでいます。

統合的リスク管理体制

銀行が直面するリスクが多様化・複雑化するなか、経営の健全性を維持しつつ収益を拡大していくために、当行では、信用リスク、市場リスクなど個々のリスクを別々に評価し管理するだけでなく、リスク全体を統合的に捉え、銀行全体のリスクと経営体力(自己資本)を対比することによるリスク管理、いわゆる統合的リスク管理を行っています。

この統合的リスク管理を実現するために、「リスク管理基本規定」をはじめとするリスク管理規定体系を整備し、銀行全体のリスク管理の方針や管理の方法を明確にしています。また、融資・市場・事務・システムといった業務部門毎にリスク管理部署を定め、その特性に応じたリスク管理を行うとともに、リスク管理部リスク管理グループをリスク管理統括部署と定め、銀行全体のリスクの把握とコントロールを行っています。リスク管理にかかる重要な方針や具体的な行動計画は、定期的に開催される「ALM委員会」および「リスク管理委員会」で協議し、経営のための報告・提言を行います。

信用リスク

信用リスクとは、貸出やオフバランス取引等において、取引先の信用悪化に伴い、元本や利息の支払いが契約通りに履行されず損失を被るリスクのことで、銀行業務における主要なリスクの1つです。

当行では、「信用リスク管理規定」を制定し、融資の基本姿勢を明文化したクレジットポリシーを定め、貸出の審査にあたっては、これを遵守するとともに、安全性・収益性・公共性・流動性・成長性を基本原則とし、事業計画や資金使途、返済能力などを総合的に評価し、厳正な姿勢で取り組んでいます。

また、特定先や特定業種への与信集中を回避し、リスクを分散するために、大口融資先の管理方針を明文化した「与信ポートフォリオ管理要領」を制定し、業種別・企業規模別などさまざまな角度から信用リスクの状況のモニタリングを行い、与信ポートフォリオの健全性向上に努めています。

取引先の信用状態については、「信用格付制度」により企業の財務状態などに応じた格付に区分し、「格付査定システム」を活用して隨時見直しを行っています。この「信用格付制度」を信用リスク管理の中心と位置づけ、貸出金利プライシング、融資決裁権限、信用リスクの計量化など、与信業務全般に幅広く活用するとともに、信用リスク管理体制のさらなる高度化に向けての取り組みを強化しています。

市場リスク

市場リスクとは、市場の変動により資産の価値が変動し損失が発生するリスクのことで、金利の変動によって発生する金利リスク、有価証券等の価格の変動によって発生する価格変動リスク、為替相場の変動によって発生する為替リスクなどがあります。また、市場での取引量を確保できないため、通常より著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより発生するリスク(市場流動性リスク)も、市場リスクの1つとして捉えています。

当行では、資金証券部が市場リスク管理を担当しており、リスク管理の状況をリスク管理部リスク管理グループおよび毎月開催されるALM委員会に報告し、検討、分析を行う体制となっています。

企業価値の向上に向けて

流動性リスク

流動性リスクとは、当行の信用状況等の変化または予期せぬ経済環境等の変化により、資金調達力の低下や資金流出が発生し、資金繰りが逼迫するリスクのことです。

当行では、半年毎に運用・調達のバランスを考慮した資金計画を策定するとともに、月次・週次・日次で資金繰りを厳格に管理しています。また、万一の場合に備えてコンティンジェンシー・プラン(緊急時対応計画)を策定し、さまざまな事態を想定し対応できる体制を整備するなど、万全の措置を講じています。

オペレーションリスク

オペレーションリスクとは、銀行の業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的事象により損失を被るリスクのことをいいます。

当行では、オペレーションリスクを、事務リスク、システムリスク、その他のリスクに区分し、それぞれにリスク管理部署を定め、その特性に応じたリスク管理を行うとともに、リスク管理部リスク管理グループをオペレーションリスク管理統括部署と定め、統合的リスク管理のなかで、銀行全体のオペレーションリスクの把握とコントロールを行っています。

▶事務リスク

事務リスクとは、役職員が正確な事務処理を怠り、あるいは事故・不正等を起こすことによりお客さまにご迷惑をお掛けし、その結果当行が損失を被るリスクのことをいいます。

当行では、事務の多様化や増加し続ける取引量に適切に対処し、お客さまからの信頼を維持・向上させていくため、可能な限りIT化を図り事務の自動化を行うなど、取扱量を極小化することにより事務処理体制の整備・強化に努めています。具体的には「事務リスク管理マニュアル」を制定し、管理者による定期的なリスク認識およびリスクチェックを実施しています。

銀行内で発生している事務リスクについては、本部各部署で取りまとめを行い影響度合いを測定しています。また、パート行員を含めた全行員の事務知識向上のために、e-ラーニング等の各種研修を実施しています。監査体制としては、監査部による本部各部門および営業店への内部監査の実施、本部各部門および営業店自らが行う店内検査、また事務部による事務指導臨店により、内部牽制を図りながら本部と営業店が一体となって事務水準の向上に努めています。

▶システムリスク

システムリスクとは、システムの不備・コンピュータの不正使用・誤操作・機器の故障・サイバー攻撃等を原因とするコンピュータシステムのダウン、誤作動、サービス停止等、ならびにデータの紛失・破壊・改ざん・漏洩等により損失を被るリスクのことです。

システムリスクを回避するための対策は、お客さまに質の高いサービスを提供するうえで極めて重要なことと考えます。当行は、各種システムおよび設備の二重化等の安全対策を講じるとともに、事故を未然に防止するためのルールや、万一障害が発生した場合の詳細な対応方法を行内規定に定め、システムリスクの極小化を図っています。

▶その他のリスク

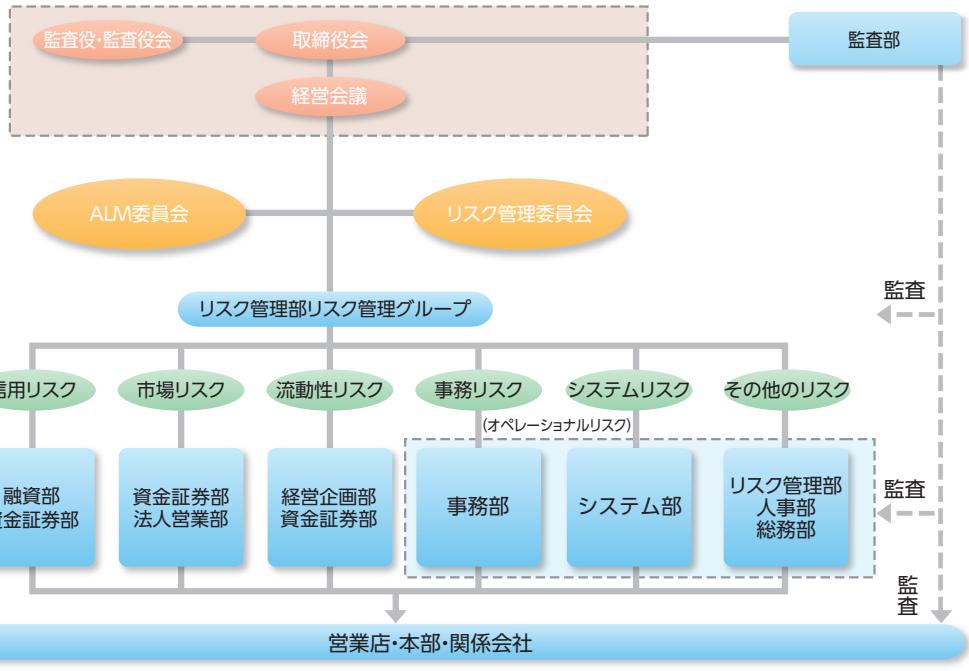
オペレーションリスクには、事務リスク、システムリスクの他にも、悪質な噂や風説などによりお客さまや市場の間で当行の評判が悪化し、当行の株価や業績等に悪影響を及ぼす風評リスクや、災害や犯罪などによりお客さまや当行の行員、店舗等が損害を受けるリスクなどがあります。

当行では、「風評リスク対策マニュアル」や「防犯・防災対策マニュアル」を制定し、役職員の日ごろの心構えやリスクが顕在化した場合の対応策などを定め、こうしたリスクの軽減・極小化のための体制を整備しています。

■ リスク管理体制図

取締役会等

(リスク管理の基本方針決定)



(2018年6月30日現在)

コンプライアンス態勢

「コンプライアンス」とは、「法令等遵守」「企業順法」という概念を総括する言葉です。この場合留意すべきは、単に法令の遵守のみならず企業内のルールや倫理に加えて社会規範等を守ることも含まれる点です。

コンプライアンス態勢整備の目的は、これら法令等の違反を予防することであり、万一違反等を起こした場合、迅速かつ的確な対応を最優先で実行します。

コンプライアンス強化の取り組み方針

企業としての社会的責任を果たし、お客さま、株主の皆さまをはじめマーケットから見た企業の価値を高めるには、コンプライアンスの強化が経営の最重要課題と認識し取り組んでいます。

役職員の法令等の遵守態勢確立のため、「私達の行動規範」および「法令遵守ガイドンス」等を制定しています。

具体的な取り組み

代表取締役をコンプライアンス担当役員に、リスク管理部コンプライアンス統括グループをコンプライアンスの統括部署として明確に定めるとともに、本部各グループおよび全営業店に法令遵守担当者を配置し、職場での啓蒙やコンプライアンス研修を行い、コンプライアンス・マインドの醸成を図っています。

コンプライアンスファイル

役職員全員が、法令等遵守、企業倫理の徹底を図るため、「コンプライアンスファイル」を制定し、日常生活・業務活動における指針・手引として活用しています。

内容

- 私達の行動規範
- 法令遵守ガイドンス
- 融資取組時の規範
- 反社会的勢力に関する対応マニュアル
- インサイダー取引未然防止ルール

企業価値の向上に向けて

コンプライアンス・プログラム

コンプライアンス態勢充実のための具体的な実践計画である「コンプライアンス・プログラム」を各年度毎に取締役会(最高責任機関)で決定し、これに基づき行員のコンプライアンス研修やコンプライアンスに関する規定等の整備、業務に関する法務相談、コンプライアンス・チェックの実施、個人情報保護法や金融商品取引法、犯罪収益移転防止法などに関する行内対応等、諸施策を展開しています。その他新法や改正法についても、機動的に対応をしていきます。

個人情報保護の取り組み

当行はお客さまの個人情報・個人番号および特定個人情報（以下、「特定個人情報等」といいます）のお取り扱いに関する考え方・方針をまとめた「個人情報保護宣言」を制定し、すべての営業店の店頭に掲示をするとともにインターネットのホームページ上にも掲載しています。この「個人情報保護宣言」に基づき、個人情報・特定個人情報等の取り扱いに関する諸規定等を定め、併せて、データの漏洩や毀損を防止するための技術的な安全対策を施すなどシステム面でもセキュリティの向上を図っています。

今後も、行員に対する教育・監査を徹底していくとともに個人情報の取り扱い状況の点検・監査等を実施し、個人情報・特定個人情報等保護への取り組みに積極的に対応していきます。

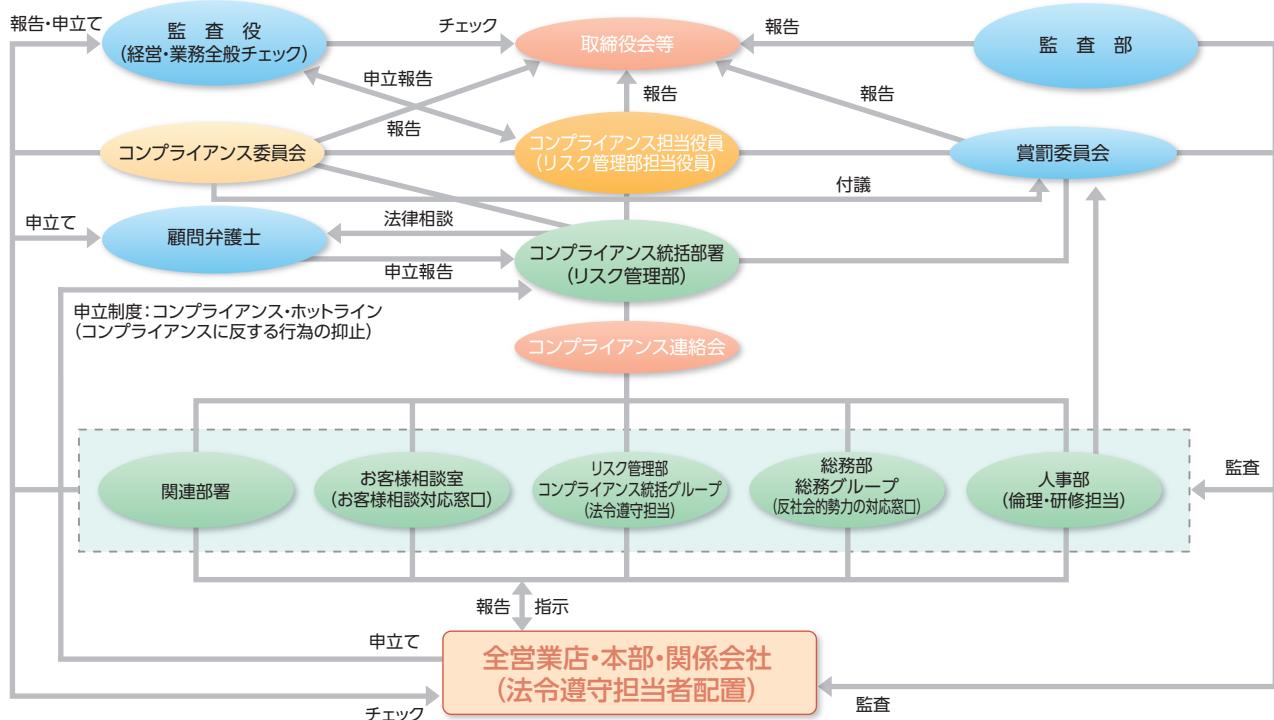
その他

お客さまとの利益相反のおそれのある取引に関し、お客さまの利益が不当に害されることを防止するため、利益相反管理方針を定めるとともに、その概要をホームページに掲載しています。

役職員の法令等遵守状況の検証は、リスク管理部による臨店指導の他、遵守状況のモニタリングを客観的かつ中立的立場から行うべく、監査部、監査役による2次チェック、3次チェックを実施し、経営陣に対する適切な提言と、該当部店に対する指導を随時行っています。

また、コンプライアンス上の問題についての専門知識として、コンプライアンス・ホットラインを設けています。

コンプライアンス体制図



- チェックリストによるチェック(リスク管理部)
 - 監査(監査部)
 - 事務指導(事務部)
 - 支店巡回(リスク管理部、人事部)
 - 外部との契約に係わる点検・質問書による法務相談(リスク管理部)
 - コンプライアンス・ホットライン(電話、文書、Eメール等により個人→コンプライアンス統括グループリーダー・常勤監査役・顧問弁護士へ直接申立て)

(2018年6月30日現在)

京葉銀行の行動規範

当行は、社会からの信頼を揺るぎなきものとするための「行動規範」を次のように定めます。これは、全役職員が遵守すべき倫理的規範であり、全ての行動の指針となるものです。経営者は自ら本規範の遵守に努めるとともに、リーダーシップを發揮して行内への周知徹底を図ります。

地域社会との関わり

- 金融機関としての高い公共的使命と社会的責任の重みを認識し、高い自己規律を確立します。
- 事業活動を通じて地域経済社会の発展に寄与するとともに、地域銀行としての責務を認識し、積極的に社会貢献活動を行います。
- 地域社会と共存共栄する営業活動を行うことは、強い信頼関係を構築することであり、これにより当行の発展も可能となります。

情報開示

- 株主を始め広く社会とのコミュニケーションを図り、経営情報を積極的かつ公正に、適時適切に開示します。

働きがい

- ゆとりと豊かさを実現し、安全で働きがいのある職場を確保するために、互いの人格、個性を尊重し、規律、秩序を守ります。

営業活動

- 公正、透明、かつ自由な競争を行い、お客さまへの一方的な押し付けや、不利益となる取引は行いません。

お客さまニーズへの対応

- お客さま第一主義の精神を実践し、真にニーズにあった質の高い商品・サービスを開発・提供いたします。また、リスクのある商品等については、充分な説明を行います。

反社会的勢力の排除

- 市民社会および企業活動の安全や秩序に脅威を与える反社会的勢力及び団体とは断固として対決します。

京葉銀行の勧誘方針

私たちは、金融商品の販売等に当たり次の事項を遵守し、お客さまに対して適正な勧誘を行います。

- 1.私たちは、お客さまの知識、経験、財産状況、契約締結の目的を踏まえ、お客さまの意向と実情に即した適切な勧誘を行います。
- 2.私たちは、お客さま自身のご判断と責任においてお取引いただけるよう、商品内容やリスク内容などの事項について、書面その他適切な方法により、十分なご理解をいただけるよう努めます。
- 3.私たちは、お客さまの信頼の確保を第一義とし、断定的な判断の提供や事実と異なる情報の提供など、お客さまの誤解を招くような勧誘を行いません。
- 4.私たちは、お客さまのお申し出のない限り、深夜や早朝などお客さまの迷惑となる時間帯に、電話・訪問による勧誘を行いません。
- 5.私たちは、お客さまにご満足いただける勧誘を行うべく、役職員一体となって研鑽に努めます。

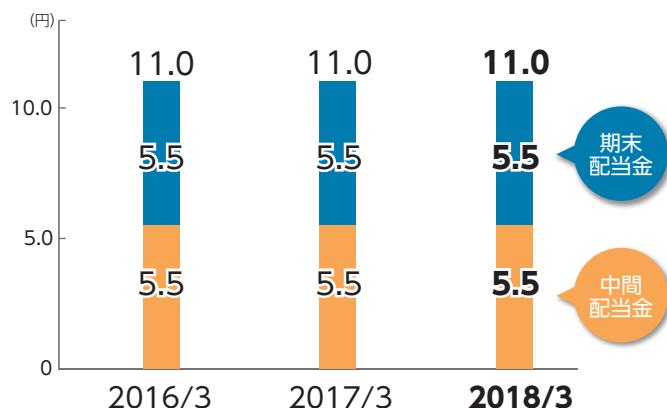
本勧誘方針は、確定拠出年金法上の「企業型年金に係る運営管理業務のうち運用の方法の選定及び加入者等に対する提示の業務」および「個人型年金に係る運営管理機関の指定もしくは変更」に関する規定を準用いたします。

配当金・株主優待制度のご案内

配当金・格付機関による評価

年間配当金(1株当たり)

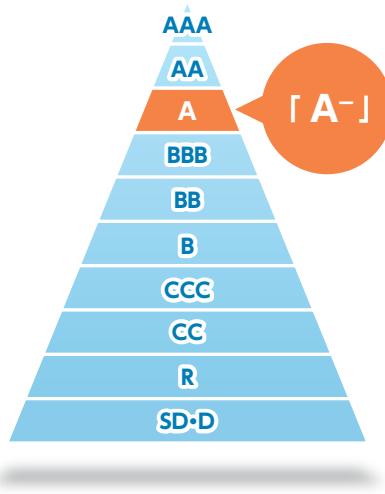
2018年3月期の1株当たりの期末配当金は、当初の計画通り5円50銭といたしました。これにより中間配当金とあわせた年間の配当金は1株当たり11円となりました。



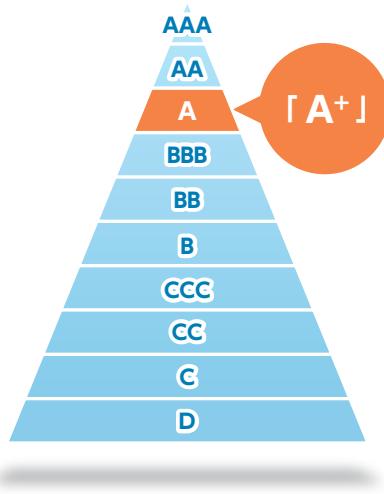
格付

世界三大格付機関の1つS&Pグローバル・レーティングによる格付(長期発行体格付)は、「A-」です。また、株式会社日本格付研究所の格付(長期発行体格付)は「A+」で、上位に位置する評価をいただいています。

〈S&Pグローバル・レーティング〉



〈株式会社日本格付研究所〉



(2018年6月30日現在)

用語解説

●格付

S&Pグローバル・レーティングや株式会社日本格付研究所など、第三者の格付機関が、銀行や企業の「安全度」をアルファベットを使って表したもので、銀行の選定や企業への投資をする時の参考指標の一つとされることがあります。

●長期発行体格付

債務者(発行体)の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を比較できるように等級をもって示すものです。

株主優待制度

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当行株式への投資魅力をさらに高め、より多くの方々に当行株式を保有していただけるよう、充実した株主優待制度をご用意しています。

優待1 ギフトカード(QUOカード)の贈呈

対象となる株主さま	●3月31日において1年以上継続*して1,000株以上保有されている株主さまご本人 ※3月31日および9月30日の株主名簿に連続3回以上、同一株主番号にて記載されている株主さま。 ※制度の内容は変更させていただく場合がございます。												
優遇内容	●保有株式数に応じて、毎年下記のとおりギフトカード(QUOカード)を贈呈いたします。												
	<table><thead><tr><th>基準日</th><th>保有株式数</th><th>贈呈ギフトカード(QUOカード)</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">3月31日</td><td>1,000株以上 5,000株未満</td><td>1,000円相当</td></tr><tr><td>5,000株以上10,000株未満</td><td>3,000円相当</td></tr><tr><td>10,000株以上</td><td>5,000円相当</td></tr></tbody></table>			基準日	保有株式数	贈呈ギフトカード(QUOカード)	3月31日	1,000株以上 5,000株未満	1,000円相当	5,000株以上10,000株未満	3,000円相当	10,000株以上	5,000円相当
基準日	保有株式数	贈呈ギフトカード(QUOカード)											
3月31日	1,000株以上 5,000株未満	1,000円相当											
	5,000株以上10,000株未満	3,000円相当											
	10,000株以上	5,000円相当											
贈呈時期	●毎年7月初旬 ※株主さまご本人にご郵送いたします。												
主なQUOカード利 用 店 鋪	●セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、デニーズ、マツモトキヨシ、ENEOSプリカ加盟店、JA-SSプリカ加盟店 他												

優待2 株主優待定期預金

対象となる株主さま およびお取扱期間	<table><thead><tr><th>基準日</th><th>保有株式数</th><th>お取扱期間</th></tr></thead><tbody><tr><td>3月31日</td><td>1,000株以上</td><td>7月～8月の一定期間</td></tr><tr><td>9月30日</td><td>1,000株以上</td><td>12月～1月の一定期間</td></tr></tbody></table>	基準日	保有株式数	お取扱期間	3月31日	1,000株以上	7月～8月の一定期間	9月30日	1,000株以上	12月～1月の一定期間
基準日	保有株式数	お取扱期間								
3月31日	1,000株以上	7月～8月の一定期間								
9月30日	1,000株以上	12月～1月の一定期間								
預金種類	●スーパー定期(1ヵ月以上1年以内)									
適用金利	●スーパー定期の店頭表示金利+年0.2% ※満期日前にご解約された場合は、当行所定の中途解約利率が適用されます。									
お預入回数	●各お取扱期間中、1回のお預け入れに限ります。									
お預入限度額	<table><thead><tr><th>保有株式数</th><th>お預入限度額(1円単位)</th></tr></thead><tbody><tr><td>1,000株以上10,000株未満</td><td>10万円以上100万円以下・年2回で最高200万円</td></tr><tr><td>10,000株以上</td><td>10万円以上200万円以下・年2回で最高400万円</td></tr></tbody></table>	保有株式数	お預入限度額(1円単位)	1,000株以上10,000株未満	10万円以上100万円以下・年2回で最高200万円	10,000株以上	10万円以上200万円以下・年2回で最高400万円			
保有株式数	お預入限度額(1円単位)									
1,000株以上10,000株未満	10万円以上100万円以下・年2回で最高200万円									
10,000株以上	10万円以上200万円以下・年2回で最高400万円									
お取扱店舗	●当行本支店・出張所 ※東陽町支店、品川支店、インターネット支店、成田空港出張所、成田空港第二出張所、成田空港サテライト出張所、酒々井プレミアム・アウトレット出張所を除きます。									

※2018年10月1日に、普通株式の単元株式数を1,000株から100株に変更するにあたり、株式併合(2株を1株に併合)を行います。

上記を踏まえて、株主優待制度の適切な見直しを行う予定です。

くわしくはお近くの営業店、もしくは京葉銀行総務グループへお問い合わせください。

☎ 0120-367-300 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝日および12月31日～1月3日は除きます)

コーポレートデータ

沿革

1943年 (昭和18年)	3月	千葉合同無尽株式会社を設立(設立日3月31日)
1951年 (昭和26年)	10月	商号を株式会社千葉相互銀行に変更
1965年 (昭和40年)	5月	本店新設(千葉市富士見1丁目)
1973年 (昭和48年)	4月	東京証券取引所市場第2部に上場
1974年 (昭和49年)	2月	東京証券取引所市場第1部に上場
	8月	外国為替業務開始 事務センター新設(千葉市幸町)
1975年 (昭和50年)	4月	第1期オンラインシステム稼働
1983年 (昭和58年)	4月	国債等公共債の窓口販売業務開始
1985年 (昭和60年)	11月	第2期総合オンラインシステム稼働
1986年 (昭和61年)	6月	債券ディーリング業務開始
1989年 (平成元年)	2月	普通銀行へ転換し、商号を株式会社京葉銀行に変更 コミュニケーションネームを α (アルファ)バンクとする
1993年 (平成 5 年)	5月	浜田頭取、第二地方銀行協会会长に就任
1994年 (平成 6 年)	1月	信託代理店業務開始
1996年 (平成 8 年)	10月	新研修所完成(千葉市稻毛区天台)
1998年 (平成10年)	1月	新総合オンラインシステム稼働
	12月	投資信託の窓口販売業務開始
2000年 (平成12年)	4月	ATMによる外貨預金の取扱開始(千葉県内初)
2001年 (平成13年)	4月	保険商品の窓口販売業務開始
2002年 (平成14年)	10月	個人年金保険の窓口販売業務開始
2003年 (平成15年)	5月	綿貫頭取、第二地方銀行協会会长に就任
	12月	ATMによる個人向け国債の販売開始(全国初)
2005年 (平成17年)	6月	指静脈認証システム全自動貸金庫の導入開始
2009年 (平成21年)	5月	小島頭取、第二地方銀行協会会长に就任
2011年 (平成23年)	3月	新営業店システム全店導入
2012年 (平成24年)	3月	指静脈認証ICキャッシュカード店頭即時発行業務開始
2013年 (平成25年)	3月	創立70周年
2015年 (平成27年)	3月	京葉銀行「千葉みなと本部」竣工
2016年 (平成28年)	6月	執行役員制度導入
2018年 (平成30年)	4月	第18次中期経営計画「 α ACTION PLAN 2021」策定
	6月	熊谷頭取、第二地方銀行協会会长に就任

役員



取締役頭取
(代表取締役)

熊谷 俊行



取締役副頭取
(代表取締役)

橋本 清

■ 取締役

取締役専務執行役員

大島 浩司

取締役常務執行役員

君塚 一郎

取締役
(社外取締役)

齋藤 康

取締役常務執行役員

逆井 哲也

取締役
(社外取締役)

秋山 勝貞

取締役常務執行役員

秋山 智

取締役
(社外取締役)

内村 廣志

■ 執行役員

常務執行役員

市川 達史

執行役員

佐藤 聖治

執行役員

齋藤 健司

執行役員

芦谷 源一

執行役員

中谷 政人

執行役員

谷合 克也

執行役員

藤崎 一男

執行役員

小坂 裕巳

■ 監査役

常勤監査役

深山 正嗣

常勤監査役

高橋 弘一

監査役
(社外監査役)

小野 功

監査役
(社外監査役)

重田 雅行

監査役
(社外監査役)

花田 力

(2018年6月30日現在)

従業員

	2015年度	2016年度	2017年度
従業員数	2,101人	2,119人	2,085人
平均年齢	38歳0ヵ月	38歳0ヵ月	38歳3ヵ月
平均勤続年数	15年11ヵ月	16年0ヵ月	16年2ヵ月
平均給与月額	377,329円	379,434円	377,062円

(注)1. 平均給与月額は、3月の税込定例給与(時間外勤務手当を含む)であり、賞与は含んでいません。

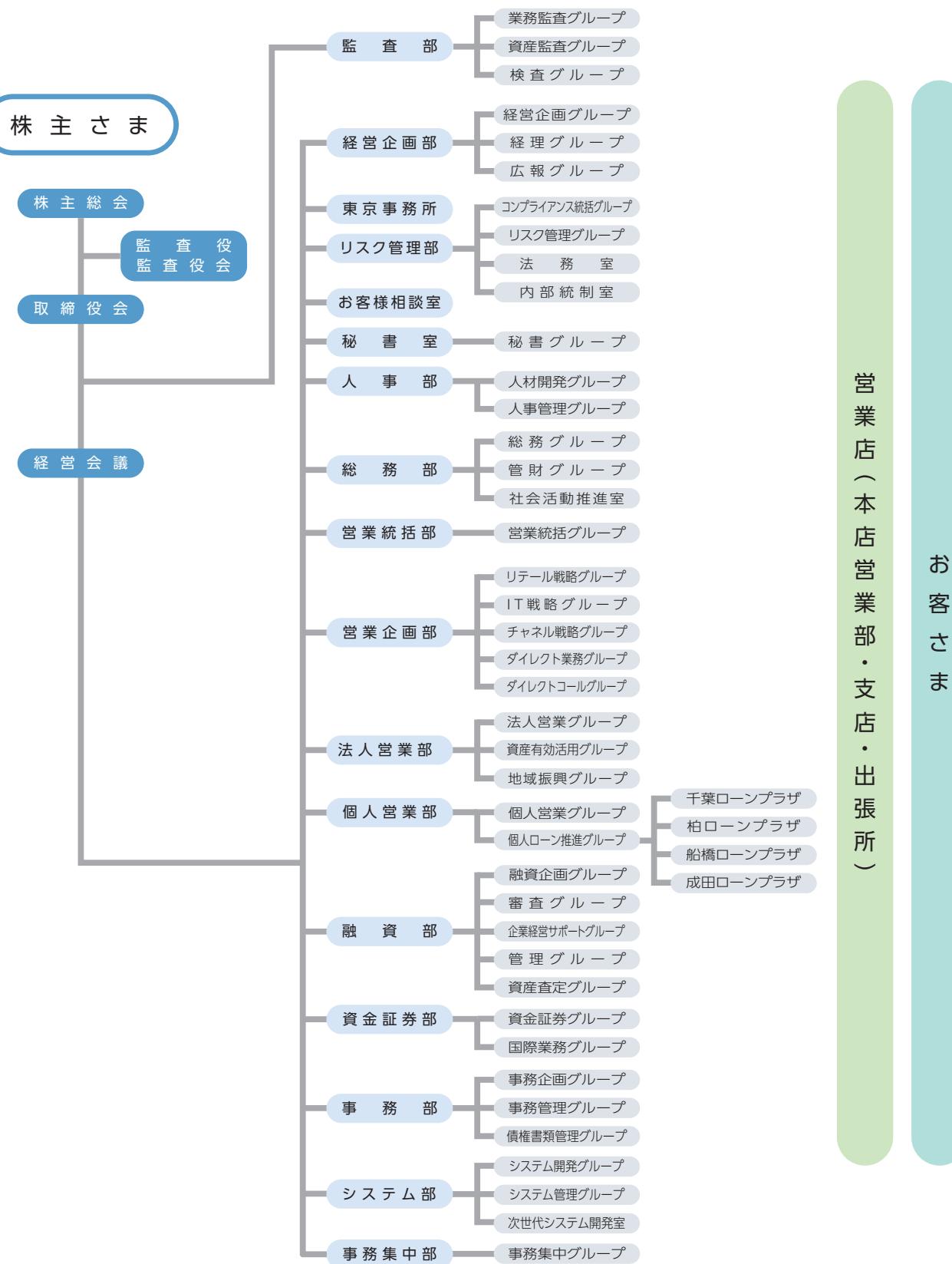
2. 従業員数には以下の嘱託および臨時雇員は含んでいません。

嘱託・臨時雇員	994人	984人	997人
----------------	------	------	------

(各年度3月31日現在)

コーポレートデータ

組織図



(2018年6月30日現在)

業務内容

項目	内 容	
預金業務	預金	当座預金、普通預金、決済用普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、別段預金、納税準備預金、外貨預金等を取り扱っています。
	譲渡性預金	譲渡可能な定期預金を取り扱っています。
貸出業務	貸付	手形貸付、証書貸付および当座貸越を取り扱っています。
	手形の割引	銀行引受手形、商業手形および荷付為替手形の割引を取り扱っています。
商品有価証券売買業務	国債等公共債の売買業務を行っています。	
有価証券投資業務	預金の支払準備および資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。	
内国為替業務	送金為替、当座振込および代金取立等を取り扱っています。	
外国為替業務	輸出、輸入および外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っています。	
社債等の受託業務	債券の受託業務、公社債の募集受託等に関する業務を行っています。	
確定拠出年金業務	運営管理機関として、運用商品の選定や提示、情報の提供等を行っています。	
附帯業務	代理業務	①日本銀行代理店、日本銀行歳入代理店および国債代理店業務
		②地方公共団体の公金取扱業務
		③勤労者退職金共済機構等の代理店業務
		④株式払込金の受入代理業務および株式配当金、公社債元利金の支払代理業務
		⑤住宅金融支援機構等の代理貸付業務
		⑥信託代理店業務
		⑦保険代理店業務
	保護預りおよび貸金庫業務	
	有価証券の貸付	
	債務の保証(支払承諾)	
	公共債の引受	
	国債等公共債および投資信託の窓口販売	
	コマーシャル・ペーパー等の取り扱い	

グループ会社

会社名	所在地	主要業務内容	設立年月日	資本金	(注1) 当行議決権比率	(注2) 子会社等の議決権比率
株式会社京葉銀カード	千葉市中央区本町3丁目2番6号	クレジットカード業務、金銭の貸付並びに信用保証業務他	1989年1月13日	50百万円	5%	35%
株式会社京葉銀保証サービス	千葉市中央区富士見1丁目11番11号	住宅ローンを中心とする個人ローンの保証業務および不動産の調査業務	1998年3月16日	30百万円	5%	38%

(注1)当行議決権比率は、当行が保有する当該子会社等の議決権の、総株主の議決権に占める割合です。

(注2)子会社等の議決権比率は、当該子会社以外の子会社が保有する当該子会社の議決権の、総株主の議決権に占める割合です。

(2018年6月30日現在)

コーポレートデータ

主な手数料一覧(2018年6月1日現在)

■為替手数料

項目	利用区分		京葉銀行あて	他行あて
振込手数料	ATM(注1)	当行キャッシュカード 上記以外のご利用	無料	432円
	アルファダイレクト バンキング	インターネットバンキング、モバイルバンキング		648円
	アルファビジネスダイレクト (法人・個人事業者向けインターネットバンキング)		324円	324円
	窓口(注2)		540円	540円
送金手数料	普通扱(送金小切手)		540円	864円
定額自動送金 手数料	取扱手数料(注3)		432円	648円
	都度振込手数料(注4)		1回につき54円	
代金取扱手数料	東京交換・行内交換・当店券(注5)		216円	648円
	隔地交換(注6)		324円	
	上記以外の 個別取扱	普通扱 至急扱	864円	864円
				1,080円

(注1)当行ATMをご利用の場合は、ご利用時間帯により別途「ATMご利用手数料」が必要となります。

(注2)窓口には、総合振込依頼書による振込が含まれます。

(注3)お申込時にお取り扱い契約期間内の手数料をまとめてお支払いいただきます。

(注4)お振込の都度ご指定の預金口座より自動引き落としさせていただきます。

(注5)手形期日まで銀行で保管するものに限ります。

(注6)隔地交換の詳細は窓口におたずねください。

■円貨両替手数料・大量硬貨精査手数料

●窓口でのご両替

両替内容	両替枚数	手数料
●当行キャッシュカード または通帳提示による 現金両替の場合	1~50枚	無料
	51~550枚	540円
	551枚~1,050枚	1,080円
	1,051枚~	500枚毎に540円を加算
現金の場合	1~500枚	540円
	501枚~1,000枚	1,080円
	1,001枚~	500枚毎に540円を加算

(注)当行キャッシュカードまたは通帳を提示されたお客さまおよびお引き出しの際の両替は、1日50枚(1回)まで無料です。

※両替枚数とは、ご持参された紙幣・硬貨またはお受け取りになる紙幣・硬貨のいずれか多い方の枚数をいいます。

※複数のご名義であっても、両替を一度に行う場合、枚数を合算して手数料をいただきます。

※同一金種への交換(新券への交換、汚損した現金の交換)、記念硬貨への交換および記念硬貨からの交換は無料です。

●両替機でのご両替

両替枚数	手数料
1~500枚	200円
501枚~1,000枚	400円

※紙幣の場合、1回のご両替につき、ご投入いただける枚数は合計20枚までです。

※ご希望金種によっては、最大枚数までのご両替ができない場合があります。

※1~100枚までは当行キャッシュカードをご利用の場合のみ1日1回に限り無料となります。

●大量硬貨精査手数料

硬貨枚数	手数料
1~500枚	無料
501枚~1,000枚	540円
1,001枚~2,000枚	1,080円
2,001枚~	500枚毎に540円を加算

※1日に複数回に分けてご入金の場合も枚数を合算して手数料をいただきます。

※硬貨精査に対する手数料とさせていただくため、受付後にご入金を取り止める場合も、手数料をいただきます。

※枚数を数えてご来店された場合も、当行で再度精査しますので手数料をいただきます。

■再発行手数料

項目	手数料	
通帳・証書	1件	1,080円
カード	一	無 料 (ただし、紛失の場合は1枚につき1,080円いただきます)

■貸金庫使用料

貸金庫の種類	サイズ	高さ(mm)	幅(mm)	奥行(mm)	1ヵ月使用料
全自動 (指静脈認証システム)	小型	57	255	347	2,430円
	中型	94			3,132円
	大型	132			3,888円
全自動 (暗証番号方式)	小型	57	255	347	1,566円
	中型	94			2,268円
	大型	132			3,024円
半自動	小型	45	246	520	1,296円
	中型	84			1,836円
	大型	170			2,700円
据置(有人型)	一	70	250	405	702円

※ご使用料はご指定の預金口座から半年ごとの自動支払いとなります。(前払い)

※上記の貸金庫のサイズは目安であり、店舗により異なります。

■手形・小切手発行手数料

署名判印刷サービス登録手数料	5,400円
一般当座勘定用小切手1冊(50枚)あたり	
約束手形1冊(50枚)あたり	1,080円
為替手形1冊(50枚)あたり	
自己宛小切手1枚あたり	540円

※署名判印刷サービスの登録を変更する場合は無料です。

■各種証明書発行手数料

項目	手数料
残高証明書	432円
自動発行分	
窓口発行分	756円
融資完済証明書、利息支払額証明書	1通
カードローン取引解約証明書	1通
融資内定証明	1通
取引証明書等(注1)	1通
監査法人向け残高証明書(注2)	1通
取引明細書	請求1件につき
	540円

(注1)取引証明書とは入出金取引や融資証明等、当行制定以外の書式にて発行する各種証明書をいいます。

(注2)監査法人・会計監査人の制定書式(残高確認書等)による残高証明をいいます。

■ 住宅ローン・リゾート応援ローン

● 住宅ローン・リゾート応援ローン

ローン事務取扱手数料		54,000円
一部繰上返済 (期間短縮・返済額変更)	ATM ^(注2) ^(注3) インターネット ^(注3)	32,400円 ^(注1) 無料
全額繰上返済	借入後10年超	32,400円 無料
金利種別選択	インターネット ^(注3)	32,400円 無料
金利変更		32,400円
条件変更	約定(引落)日変更 引落口座変更	5,400円 無料

(注1)全期間固定金利型住宅ローンおよび固定金利指定型住宅ローン(15年・20年)、女性専用住宅ローンαReadyでの一部繰上返済手数料については、アルファバンクのポイントサービスで200ポイント以上の場合には、16,200円となります。

(注2)ATMによる一部繰上返済では、返済額変更のお取り扱いはできません。

(注3)ご契約内容により、一部お取り扱いできない場合があります。詳しくは窓口にお問い合わせください。

※お借入後、お客さまのご依頼により、ご契約内容を変更する場合は、その都度手数料が必要となります。

●返済額の指定

こつこつ繰上返済サービス	指定開始(1回につき) 指定中止	5,400円 ^(注4) 5,400円
--------------	---------------------	----------------------------------

(注4)新規住宅ローンのお申し込みと同時にご利用開始の場合、手数料は無料です。また、アルファバンクのポイントサービスで80ポイント以上(住宅ローン・住宅金融支援機構を除く、機能取引ポイントに限ります)の場合は、無料となります。

■ ATMご利用手数料

● 当行ATMご利用時の手数料

項目	お取引内容	7:00※	8:00	8:45	9:00	14:00	18:00	21:00	23:00※
当行カード	お引き出し	平日	108円			無料		108円	
	お振込(京葉銀行あて)	土・日・祝日	休止			108円		休止	
	お振込(他行あて)	平日	休止	108円		無料		108円	
	税金・各種料金払込み	土・日・祝日	休止			108円		休止	
提携金融機関カード	お引き出し	平日	休止	216円		108円		216円	
	お振込	土・日・祝日	休止			216円		休止	
ゆうちょ銀行カード	お引き出し	平日	216円			108円		216円	
	お預け入れ	土曜日	休止	216円		108円		216円	
		日・祝日	休止			216円		休止	
現金でのお取引	お振込 税金・各種料金払込み					ご利用時間と手数料は当行カードご利用時と同様です。			

※一部のATMのみ、平日7:00～8:00、21:00～23:00のご利用が可能です。詳しくはホームページをご確認ください。

● 提携ATMご利用時の手数料

ご利用ATM	お取引内容	7:00	8:00	8:45		18:00	21:00	23:00
E-net・セブン銀行・ ローソン・ゆうちょ銀行	お引き出し	平日	216円		108円		216円	
	お預け入れ	土・日・祝日	休止		216円		休止	
イオン銀行	お引き出し	平日	休止	216円		108円		216円
		土・日・祝日	休止		216円		休止	
VIEW ALTTE	お引き出し	平日	216円		108円		216円	
		土・日・祝日	休止		216円		休止	

●1月1日～3日は祝日のお取り扱いとなります。 ●12月31日は曜日に応じた手数料となります。 ●ATMの稼働時間帯は設置場所により異なる場合があります。 ●一部の貸越取引につきましては、法令の定めにより、上記手数料から減額される場合があります。 ●上記以外の提携ATMのご利用時間、手数料についてはご利用の提携金融機関にお問い合わせください。

〈お振込のお取り扱いについて〉

・「お振込」は別途振込手数料が必要となります。・平日15:00以降と土・日・祝日および12月31日～1月3日のお取引は翌営業日扱いとなります。

〈提携金融機関のカードでの当行ATMご利用について〉

・お取り扱いできない提携金融機関カード、および「お振込」のできない提携金融機関カードがあります。詳しくはお口座をお持ちの提携金融機関までお問い合わせください。・提携金融機関によっては、当行ATMから発行される明細票の手数料金額と実際の引落金額が異なる場合や当行ATMをご利用いただけない場合などがあります。提携金融機関により異なりますので、詳しくはお口座をお持ちの提携金融機関までお問い合わせください。

コーポレートデータ

店舗・店舗外ATMコーナー一覧

出張所  外国為替業務取扱店 信託 信託代理店業務取扱店  非常用発電装置設置店舗
視覚障がい者対応ATMを全店舗(ローンプラザを除く)に設置
AED(自動体外式除細動器)を全店舗に設置

千葉市

【中央区】

- 信託 本店営業部 260-0015 千葉市中央区富士見1-11-11 043(222)2121
(ポンテンエイギョウブ)
■ 蘇我 (ソガ) 260-0842 千葉市中央区南町2-14-1 043(265)1331
西千葉 (ニシハバ) 260-0044 千葉市中央区松波2-12-3 043(253)1131
■ 信託 本町 (ポンチョウ) 260-0013 千葉市中央区中央3-11-8 043(222)1155
■ 松ヶ丘 (マツケガオカ) 260-0807 千葉市中央区松ヶ丘町245 043(264)7551
千葉ローンプラザ (チバローンプラザ) 260-0015 千葉市中央区富士見1-11-11 043(222)1361
(京葉銀行本店3階)

店舗外ATMコーナー

- | | |
|--------------|----------------------|
| ・アリオ蘇我 | アリオモール1階「かじとりのゲート」そば |
| ・かわまち矢作モール | ランドロームフードマーケット入口横 |
| ・京成千葉中央駅ビル | 1階ATMコーナー |
| ・県庁 | 本庁舎5階 |
| ・JR蘇我駅 | 券売機横 |
| ・JR千葉駅 | ペリエ千葉1階ATMコーナー |
| ・JR千葉駅6階 | ペリエ千葉6階ATMコーナー |
| ・ジェイコーキャンパス | 病院1階 |
| ・千葉市役所 | 本庁舎1階 |
| ・千葉そごう | 8階 |
| ・千葉大学医学部附属病院 | 外来棟1階 |
| ・千葉みなど | 京葉銀行千葉みなど本部入口前 |
| ・トップマート都町店 | 駐車場 |
| ・西千葉駅 | ペリエ西千葉店内 |
| ・ペイフロント蘇我 | ATMコーナー |

【稻毛区】

- 稲毛 (イナガ) 263-0043 千葉市稻毛区小仲台2-3-15 043(251)0211
■ みどり台 (ミドリダイ) 263-0023 千葉市稻毛区緑町1-15-15 043(247)8866
■ 宮野木 (ミヤノギ) 263-0005 千葉市稻毛区長沼町267-3 043(250)0661

店舗外ATMコーナー

- | | |
|---------------|---------------|
| ・稻毛病院 | 病院1階 |
| ・京葉銀行研修所 | 千草台中学校前 |
| ・千葉大学西千葉キャンパス | 千葉大学西千葉キャンパス内 |

【花見川区】

- こてはし台 (コテハシダイ) 262-0005 千葉市花見川区こてはし台5-9-5 043(259)2111
■ さつきが丘 (サツキガオカ) 262-0014 千葉市花見川区さつきが丘1-30 043(259)1321
新検見川 (シンケミガワ) 262-0025 千葉市花見川区花園1-14-5 043(274)2811
■ 幕張 (マクハリ) 262-0032 千葉市花見川区幕張町6-80-2 043(272)5811
幕張本郷 (マクハリホンゴウ) 262-0033 千葉市花見川区幕張本郷6-24-33 043(276)3211

店舗外ATMコーナー

- | | |
|--------------|-------------------|
| ・こてはし南 | スーパーカワグチこてはし南店駐車場 |
| ・作新台 | コープ花見川店駐車場 |
| ・サミットストア花見川店 | 店1階 |
| ・幕張駅南口 | JR幕張駅南口 |

【緑区】

- 鎌取 (カマトリ) 266-0031 千葉市緑区おゆみ野3-5-1 043(292)3211
■ 土気 (トケ) 267-0066 千葉市緑区あすみが丘1-43-4 043(294)8611
■ 菅田 (ホンダ) 266-0005 千葉市緑区菅田町2-24 043(292)3111

店舗外ATMコーナー

- | | |
|----------|---------------------|
| ・あすみが丘 | あすみが丘ブランニューモール2階 |
| ・おゆみ野3丁目 | イオン鎌取店1階 |
| ・おゆみ野南 | イオンタウンおゆみ野1階ATMコーナー |
| ・古市場町 | ペシシアちば古市場店内 |

【美浜区】

- | | |
|-----------------|---|
| 稻毛海岸 (イナガカイガん) | 261-0004 千葉市美浜区高洲1-21-1 043(278)0800 |
| 海浜幕張 (カイヒンマクハリ) | 261-0013 千葉市美浜区打瀬2-4/バティオス1番街102 043(211)0200 |

店舗外ATMコーナー

- | | |
|----------------|------------------|
| ・イオン幕張店 | 店1階 |
| ・イオンモール幕張新都心 | グランドモール1階ATMコーナー |
| ・稻毛海岸5丁目 | ヤオコー稻毛海岸店駐車場脇 |
| ・JR検見川浜駅 | 駅構内 |
| ・幕張テクノガーデン | B棟2階 |
| ・マリンピア | 1階 |
| ・三井アウトレットパーク幕張 | B-SITE1階 |
| ・ミニアリヤ稻毛海岸 | 専門店棟 |

【若葉区】

- 千城台 (チシロダイ) 264-0005 千葉市若葉区千城台北4-8-23 043(237)8221
■ 都賀 (ツガ) 264-0026 千葉市若葉区西都賀3-4-5 043(253)1111

店舗外ATMコーナー

- | | |
|----------|------------------|
| ・JR都賀駅東口 | なかやショッピングセンター駐車場 |
| ・千城台南 | 千葉都市モノレール千城台駅そば |
| ・東寺山 | コープ東寺山店内 |
| ・ラパーク千城台 | 1階 |

旭市

- 旭 (アサヒ) 289-2511 旭市12651-1 0479(62)1181

我孫子市

- | | |
|----------------|--------------------------------------|
| ■ 我孫子 (アビコ) | 270-1166 我孫子市我孫子1-9-16 04(7186)5511 |
| 新木 (アラキ) | 270-1112 我孫子市新木2031-1 04(7188)6411 |
| ■ 湖北台 (コホクダイ) | 270-1132 我孫子市湖北台3-1-3 04(7188)2221 |
| ■ 天王台 (テンノウダイ) | 270-1176 我孫子市柴崎台1-10-12 04(7185)2101 |

店舗外ATMコーナー

- ・あびこショッピングプラザ イトーヨーカドー我孫子店脇
- ・天王台駅南口 JR天王台駅南口
- ・中里 スーパーマスダ湖北店内
- ・布佐 「布佐駅入口」交差点そば
- ・布佐平和台 JR布佐駅南口

いすみ市

- 大原 298-0004 いすみ市大原7944-4 0470(62)4431
(オオハラ)

市川市

- **信託** 市川 272-0034 市川市市川1-5-16 047(324)2121
(イチカワ)
- 北方 272-0815 市川市北方2-6-8 047(336)1181
(キタカタ)
- 行徳 272-0104 市川市本塩16-10 047(356)9111
(ギョウトク)
- 原木中山 272-0014 市川市田尻4-16-7 047(393)1511
(バラキナカヤマ)
- 本八幡 272-0023 市川市南八幡4-5-8 047(378)2511
(モトヤワタ)

店舗外ATMコーナー

- ・京成八幡駅南口 京成八幡駅南口
- ・国分 国分小学校前
- ・ショップス市川 1階入口脇
- ・妙典 イオン市川妙典店1番街店内

市原市

- 姉崎 299-0110 市原市姉崎東1-2-3 0436(61)2333
(アネサキ)
- 五井 290-0056 市原市五井2768-1 0436(21)4361
(ゴイ)
- 国分寺台 290-0073 市原市国分寺台中央1-5-1 0436(21)3111
(コクブンジダイ)
- ちはら台 290-0143 市原市ちはら台西4-2-1 0436(75)6311
(チハラダイ)
- 八幡 290-0062 市原市八幡214-1 0436(42)3131
(ヤワタ)
- 有秋台 299-0124 市原市有秋台東2-3 0436(66)3111
(ユウシュウダイ)

店舗外ATMコーナー

- ・青葉台 青葉台団地ドラッグセイムス前
- ・アピタ市原店 店内
- ・イオンタウンたつみ台 マックスバリュ辰巳台店脇ATMコーナー
- ・五井駅西口 JR五井駅西口
- ・せんどうちはら台店 入口脇

印西市

- 印西 270-1327 印西市大森3870-3 0476(42)3231
(インザイ)
- 布佐 270-1327 印西市大森3870-3 0476(42)3231
(フサ)
(印西店内に店舗内店舗)
- 印西牧の原 270-1335 印西市原1-1-4 0476(47)6111
(インザイマキノハラ)
- 千葉ニュータウン 270-1350 印西市中央北2-1-2 0476(46)1311
(チバニュータウン)

店舗外ATMコーナー

- ・イオン千葉ニュータウン店 1階ATMコーナー
- ・カインズホーム千葉ニュータウン店 店内
- ・舞姫 ナリタヤ印旛日本医大前店内

浦安市

- | | | |
|--------|-----------------------|----------------------------|
| 浦安 | 279-0002 浦安市北栄1-12-23 | 047(351)2101
(ウラヤス) |
| ● 浦安富岡 | 279-0021 浦安市富岡3-2-3 | 047(352)5151
(ウラヤストミオカ) |
| 新浦安 | 279-0011 浦安市美浜1-8-1 | 047(354)1001
(シンウラヤス) |

店舗外ATMコーナー

- ・ASMACI浦安 1階ATMコーナー
- ・浦安市役所 1階エントランスホール
- ・MONA新浦安 1階センターコート

大網白里市

- 大網 299-3251 大網白里市大網97 0475(72)3171
(オオアミ)

店舗外ATMコーナー

- ・アミリイ 1階
- ・季美の森南 スーパーフレッシュシェルそば

柏市

- | | | |
|---------------|----------------------------------|------------------------------|
| ● 信託 柏 | 277-0021 柏市中央町1-1 | 04(7167)6135
(カシワ) |
| ● 柏の葉キャンパス | 277-0871 柏市若柴233-2 | 04(7135)1211
(カシワ/ハキャンパス) |
| 北柏 | 277-0827 柏市松葉町4-5 | 04(7133)5611
(キタカシワ) |
| ● 沼南 | 277-0921 柏市大津ヶ丘3-2 | 04(7192)1121
(ショウナン) |
| ● つくしが丘 | 277-0072 柏市つくしが丘1-1-5 | 04(7175)0311
(ツクシガオカ) |
| ● 豊四季 | 277-0863 柏市豊四季185-1 | 04(7147)7666
(トヨシキ) |
| ● 南柏 | 277-0855 柏市南柏1-13-17 | 04(7145)9111
(ミナミカシワ) |
| ● 柏ローンプラザ | 277-0005 柏市柏4-8-1
(カシワローンプラザ) | 04(7163)7272
(柏東口金子ビル6階) |

店舗外ATMコーナー

- ・イオン柏ショッピングセンター 1階ATMコーナー
- ・いなげや沼南店 駐車場
- ・大山台 マックスバリュ松ヶ崎店脇
- ・柏駅南口 JR柏駅南口ファミリーカー
- ・国立がんセンター東病院 ビル2階
- ・新柏駅前 病院1階
- ・セブンパークアリオ柏 東武野田線新柏駅前
- ・松葉町 ウエスト・ウイング1階
- ・南柏駅東口 スーパーカワグチ北柏店隣
- ・南柏駅東口 JR南柏駅東口
- ・ヤオコー柏高柳駅前店 店1階
- ・ヨークマート新柏店 店前
- ・ららぽーと柏の葉 1階ATMコーナー

勝浦市

- 勝浦 299-5234 勝浦市勝浦173 0470(73)1231
(カツウラ)

コーポレートデータ

香 取 市

小見川 (オミガワ)	289-0313 香取市小見川78	0478(83)3131
佐原 (サワラ)	287-0003 香取市佐原1537-2	0478(52)4191

店舗外ATMコーナー

・小見川総合病院 (カマガヤ)	病院脇
・香取市小見川区事務所	事務所1階
・香取市栗原区事務所	事務所入口脇
・香取市役所	駐車場
・香取市山田区事務所	事務所脇
・サワラシティ	1階

鎌ヶ谷市

鎌ヶ谷 (カマガヤ)	273-0105 鎌ヶ谷市鎌ヶ谷1-5-36	047(443)3411
新鎌ヶ谷 (シンカマガヤ)	273-0107 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-8-10	047(441)0100

店舗外ATMコーナー

・イオン鎌ヶ谷ショッピングセンター	イオン1階市役所側入口脇
・コープ鎌ヶ谷	店舗
・サミットストア馬込沢駅前店	駐輪場
・東道野辺	ダイソー鎌ヶ谷道野辺店駐車場

鴨川市

鴨川 (カモガワ)	296-0001 鴨川市横渚707-6	04(7093)3111
--------------	---------------------	--------------

木更津市

木更津 (キサラツ)	292-0057 木更津市東中央3-1-8	0438(23)7311
---------------	-----------------------	--------------

店舗外ATMコーナー

・朝日	イオンタウン木更津朝日1階ATMコーナー
・アピタ木更津店	店1階
・イオンモール木更津	ノースアトリウム1階ATMコーナー
・JR木更津駅西口	JR木更津駅西口脇
・三井アウトレットパーク木更津	フードコートそば

君津市

君津 (キミツ)	299-1144 君津市東坂田1-3-3-101	0439(52)9111
君津東 (キミツヒガシ)	299-1162 君津市南子安4-32-1	0439(52)6811

店舗外ATMコーナー

・アピタ君津店	店脇
---------	----

佐 倉 市

うすい (ウスイ)	285-0837 佐倉市王子台3-1-1	043(461)7121
佐倉 (サクラ)	285-0817 佐倉市大崎台1-3-2	043(486)3311
佐倉山王 (サクラサンノウ)	285-0807 佐倉市山王1-9-5	043(486)2231
志津 (シヅ)	285-0855 佐倉市井野1422-4	043(489)2211
ユーカリが丘 (ユーカリガオカ)	285-0843 佐倉市中志津3-37-8	043(461)1021

店舗外ATMコーナー

・イオンタウンユーカリが丘	西街区1階ATMコーナー
・染井野	カワチ薬品そめい野店入口脇
・ペイシア佐倉店	入口そば
・マルエツ新志津店	駐車場
・ユーカリが丘駅南口	スカイプラザステーションタワー タワー棟2階

山 武 市

店舗外ATMコーナー

・山武	ランドロームフードマーケット山武店前
・松尾	松尾ふれあい館脇
・ラパーク成東店	店内

白 井 市

白井 (シロイ)	270-1435 白井市清水口1-1-16	047(492)1881
-------------	-----------------------	--------------

店舗外ATMコーナー

・白井ラパモール前	白井ラパモール前
-----------	----------

匝 璽 市

八日市場 (ヨウカイチバ)	289-2144 匝瑳市八日市場12578-1	0479(72)1251
------------------	-------------------------	--------------

店舗外ATMコーナー

・野栄総合支所	入口脇
---------	-----

袖ヶ浦市

長浦 (ナガウラ)	299-0246 袖ヶ浦市長浦駅前3-3-2	0438(62)3113
--------------	------------------------	--------------

店舗外ATMコーナー

・尾張屋長浦店	入口脇
---------	-----

館 山 市

館山 (タテヤマ)	294-0045 館山市北条1820	0470(22)7611
--------------	--------------------	--------------

店舗外ATMコーナー

・八幡	イオンタウン館山1階ATMコーナー
-----	-------------------

銚 子 市

銚子 (チヨウシ)	288-0056 銚子市新生町2-9-1	0479(22)5505
--------------	----------------------	--------------

店舗外ATMコーナー

・島田総合病院	病院1階
---------	------

東 金 市

東金 (トウガネ)	283-0005 東金市田間93-3	0475(52)3171
--------------	--------------------	--------------

店舗外ATMコーナー

・サンピア	東金ショッピングセンターサンピア2階
・道庭	ペイシア東金店内
・八鶴湖	ときがね幼稚園駐車場
・レイクサイドヒル	スーパーカワグチ日吉台店脇

富里市

富里 286-0221 富里市七栄128-7 0476(91)0211
(トミサト)

店舗外ATMコーナー

ペイシア富里店 入口そば

流山市

江戸川台 270-0115 流山市江戸川台西1-2 04(7152)3151
(エドガワダイ)
流山 270-0157 流山市平和台4-35-2 04(7150)1501
(ナガレヤマ)
流山おおたかの森 270-0137 流山市市野谷635-1 04(7150)8611
(ナガレヤマオオタカノモリ)
初石 270-0114 流山市東初石3-96-43 04(7154)5331
(ハウシ)

店舗外ATMコーナー

江戸川台駅東口 東武野田線江戸川台駅東口
流山運河駅前 東武野田線運河駅前
流山おおたかの森 流山おおたかの森SC1階ATMコーナー¹
流山松ヶ丘 松ヶ丘団地入口
ヨークマート江戸川台 店舗

習志野市

大久保 275-0012 習志野市本大久保3-9-24 047(473)3101
(オオグボ)
新習志野 275-0025 習志野市秋津3-6-1 047(451)1121
(シンナラシノ)
津田沼 275-0028 習志野市奏の杜1-3-5 047(477)1151
(ツダヌマ)
藤崎 275-0017 習志野市藤崎3-12-16 047(478)8111
(フジサキ)
実穂 275-0002 習志野市実穂5-5-20 047(473)5111
(ミモミ)

店舗外ATMコーナー

香澄 ワイズマート香澄店駐車場
津田沼1丁目 イトーヨーカドー津田沼店1階正面入口前
ミスターマックス新習志野ショッピングセンター スーパーベルクス入口そば
ヨークマート谷津店 店舗

成田市

信託成田 286-0033 成田市花崎町774-2 0476(22)2545
(ナリタ)
信託成田西 286-0017 成田市赤坂2-1-17 0476(26)3911
(ナリタニシ)
成田ローンプラザ 286-0033 成田市花崎町774-2 0476(24)7822
(ナリタローンプラザ) (京葉銀行成田支店2階)
外貨両替店 成田空港¹ 282-0011 成田市三里塚字御料牧場1-1 成田空港
(ナリタクワコウ) 第1ターミナル南ウイング1階
外貨両替店 成田空港第二¹ 282-0004 成田市古込字古込1-1 成田空港
(ナリタクワコウダイニ) 第2ターミナル本館3階南側
外貨両替店 成田空港サテライト¹ 282-0004 成田市古込字古込1-1 成田空港
(ナリタクワコウサテライト) 第2ターミナルサテライト3階

店舗外ATMコーナー

・イオン成田ショッピングセンター	専門店1階ATMコーナー
・JR成田駅	JR成田駅参道口
※海外発行カード専用ATM併設	
・成田国際空港貨物管理ビル	1階
・成田国際空港第1ターミナル	中央ビル1階ビジター・サービスセンター内
※海外発行カード専用ATM併設	
・成田国際空港第2ターミナル1階	本館1階エスカレーターそば
※海外発行カード専用ATM併設	
・成田国際空港第2旅客ターミナルビル	本館3階Hカウンターそば
・成田赤十字病院	新館1階
・成田ユアエルム	専門店街1階

野田市

梅郷	278-0022 野田市山崎1679-2	04(7123)1311
(ウメサト)		
川間	270-0235 野田市尾崎853	04(7127)2611
(カワマ)		
野田	278-0037 野田市野田689-1	04(7125)6611
(ノダ)		

店舗外ATMコーナー

・桜の里	ペイシア野田さくらの里店内
・七光台	マックスバリュ野田七光台店脇
・野田ショッピングセンター	イオンノア店郵便局前
・ヨークマート川間南	店脇

富津市

富津	293-0001 富津市大堀2197-1	0439(87)9711
(フツ)		

店舗外ATMコーナー

富津ショッピングセンター イオンモール富津3階ATMコーナー

船橋市

北習志野	274-0063 船橋市習志野台2-49-20	047(466)5131
(キタナラシノ)		
新船橋	273-0045 船橋市山手1-3-7	047(423)7000
(シンナンバシ)		
高根	274-0063 船橋市習志野台1-1-3	047(462)1111
(タカネ)		
中山	273-0035 船橋市本中山4-25-10	047(335)6101
(ナカヤマ)		
二和向台	274-0805 船橋市二和東6-16-3	047(447)1171
(フタワムコウダイ)		
信託船橋	273-0005 船橋市本町4-34-12	047(422)9191
(ナバシ)		
船橋駅前	273-0005 船橋市本町7-6-1	047(422)5501
(ナバシエキマエ)		
馬込沢	273-0048 船橋市丸山5-31-1	047(430)2411
(マゴメザワ)		
船橋ローンプラザ	273-0005 船橋市本町4-34-12 (ナバシローンプラザ)	047(425)1187 (京葉銀行船橋支店3階)

店舗外ATMコーナー

・海神	京成海神駅前商店街通り
・北習志野駅	エキタきたなら2階ATMコーナー
・古和金	松が丘バス通り商店街
・咲が丘	てらおストアななめ前
・JR西船橋駅北口	西船駅前プラザビル1階
・ジェイコー船橋中央病院	病院1階
・夏見台	ヨークマート夏見台店隣
・ヤオコー船橋三咲店	店内
・ヨークマート咲が丘	店脇
・ららぽーと	北館1階

コーポレートデータ

松 戸 市

北小金 (キタコガネ)	270-0014 松戸市小金391-3	047(348)9001
五香田 (ゴコウ)	270-2251 松戸市金ヶ作408	047(388)2811
常盤平 (トキワダイラ)	270-2261 松戸市常盤平5-21-11	047(387)4111
信託松戸 (マツド)	271-0092 松戸市松戸1776	047(364)2171
松戸新田 (マツドシンデン)	270-2242 松戸市仲井町1-4	047(362)3211
矢切 (ヤギリ)	271-0087 松戸市三矢小台3-19-5	047(362)8011

店舗外ATMコーナー

いなげや松戸新田店	店舗
北小金駅北口	JR北小金駅北口
JR松戸駅西口	JR松戸駅西口伊勢丹通り
八柱駅前	新京成八柱駅・JR武蔵野線新八柱駅前

南 房 総 市

千倉 (チクラ)	295-0012 南房総市千倉町南朝夷1055-1	0470(44)1315
-------------	---------------------------	--------------

茂 原 市

茂原 (モバラ)	297-0026 茂原市茂原600-4	0475(25)1161
茂原緑ヶ丘 (モバラミドリガオカ)	297-0065 茂原市緑ヶ丘1-42-1	0475(22)1151

店舗外ATMコーナー

下永吉	マツモトキヨシ茂原中の島店駐車場
ペイシア茂原店	店内
茂原アスモ	茂原ショッピングプラザアスモ脇
茂原駅東口	JR茂原駅東口

八 街 市

八街 (ヤチマタ)	289-1115 八街市八街ほ246-6	043(443)1321
--------------	----------------------	--------------

店舗外ATMコーナー

・櫻戸駅前	JR櫻戸駅前
・大木	スーパーイヨーハ街店入口前
・カインズホーム八街店	駐車場
・古谷プラザ	駐車場
・八街市役所前	八街市役所前
・八街ショッピングセンター	イオン八街店内

八 千 代 市

八千代中央 (ヤチヨチュウオウ)	276-0042 八千代市ゆりのき台3-2	047(483)7156
八千代緑が丘 (ヤチヨミドリガオカ)	276-0040 八千代市緑が丘西3-8-5	047(459)7290

店舗外ATMコーナー

・イオン八千代緑が丘ショッピングセンター	1階ATMコーナー
・八千代村上ショッピングセンター	フルルガーデン八千代専門店モール1階

四 街 道 市

千代田 (チヨダ)	284-0015 四街道市千代田5-35	043(422)8111
四街道 (ヨツカイドウ)	284-0005 四街道市四街道1-6-5	043(422)1553
四街道南 (ヨツカイドウミナミ)	284-0044 四街道市和良比241-1	043(433)1211

店舗外ATMコーナー

・大日	大日交差点そば
・大日桜ヶ丘	大日桜ヶ丘交差点そば
・めいわ	MEGAドン・キホーテ四街道店内
・四街道三徳プラザ	入口脇
・四街道市役所	本庁舎入口脇

鋸 南 町 (安 房 郡)

保田 (ホタ)	299-1902 鋸南町保田256-2	0470(55)0531
------------	---------------------	--------------

栄 町 (印 旛 郡)

栄 (サカエ)	270-1515 栄町安食台1-3-2	0476(95)1821
------------	---------------------	--------------

酒 々 井 町 (印 旛 郡)

酒々井 (シスイ)	285-0922 酒々井町中央台1-8-1	043(496)2131
外貨両替店	酒々井プレミアム・285-0912 酒々井町飯積2-4-1	043(497)1311

店舗外ATMコーナー

・JR酒々井駅東口	JR酒々井駅東口階段脇
・酒々井プレミアム・アウトレット第2	ATMコーナー

多 古 町 (香 取 郡)

多古 (タコ)	289-2241 多古町多古2738	0479(76)5151
------------	--------------------	--------------

横 芝 光 町 (山 武 郡)

横芝 (ヨシカバ)	289-1732 横芝光町横芝1190-1	0479(82)1331
--------------	-----------------------	--------------

店舗外ATMコーナー

・横芝光町役場	横芝光町役場脇
---------	---------

東 京 都

東京 (トキヨウ)	103-0022 東京都中央区日本橋室町2-4-3 (日本橋室町野村ビル(YUITO)7階)	03(3279)0741
東陽町 (トヨウチヨウ)	135-0016 東京都江東区東陽2-2-20 (東陽駅前ビル1階)	03(6458)7780
品川 (シナガワ)	108-0074 東京都港区高輪3-25-23 (京急第2ビル5階)	03(6450)2551

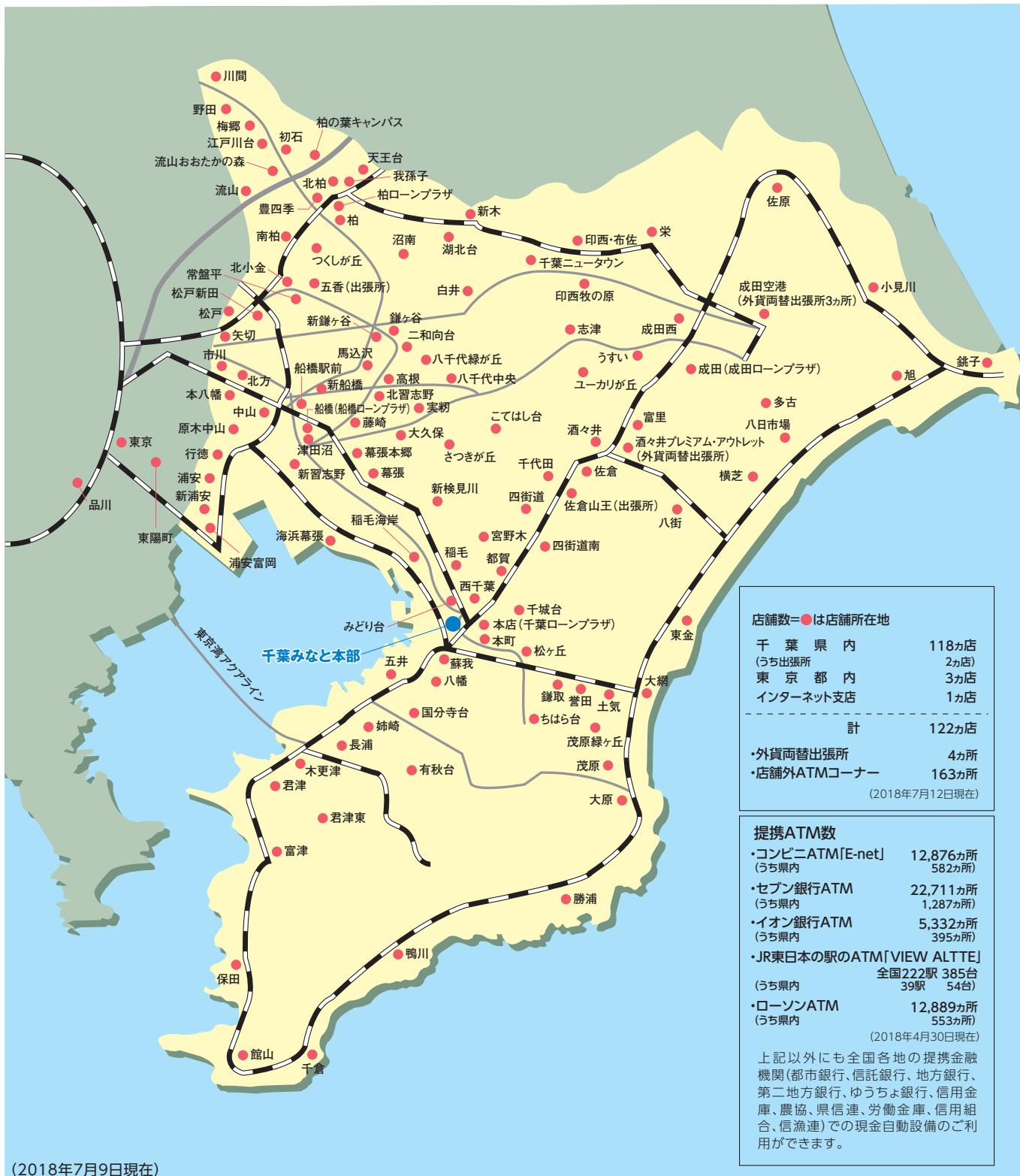
インター ネット 専 用

インターネット支店	0120-8789-56(ダイレクトサービスセンター)
-----------	-----------------------------

千葉みなど本部 東京事務所	260-0026 千葉市中央区千葉港5-45	043(306)2121
	103-0022 東京都中央区日本橋室町2-4-3 (日本橋室町野村ビル(YUITO)7階)	03(3279)3321

(2018年7月12日現在)

店舗地図



県内のバリアフリー施設を千葉県が紹介する「ちばバリアフリーマップ」に当行の店舗が掲載されています。

京葉銀行のコミュニケーションシンボル



「A」の文字が描く重なりと上方へ伸びてゆくラインは、人と人との“きずな”と、そこを出発点に無限に伸びてゆく未来をあらわしています。

コミュニケーションネームの「アルファバンク」は、

“人のきずなを大切に、無限の未来を切り開いてゆきたい”

“常に皆さんにプラスアルファを提供し続ける銀行でありたい”

そんな京葉銀行の思いをあらわしています。

「2018京葉銀行レポート」

本冊子は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務および財産の状況に関する説明書類）です。

2018年7月発行

発行：株式会社 京葉銀行 経営企画部

〒260-0026 千葉市中央区千葉港5-45

TEL (043) 306-2121 (代)

<http://www.keiyobank.co.jp/>

〈別冊のご案内〉

銀行法施行規則第19条の2および第19条の3、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則第6条に基づく開示事項に関して別冊を作成しています。

別冊は京葉銀行ホームページに掲載しています。



この印刷物には、環境に配慮した植物油インクを使用しています。

別冊「2018京葉銀行レポート」
資料編

